

目次

はじめに	1
第1章 北区のまちの姿とまちづくりの課題	3
1 北区のまちの姿	3
2 まちづくりの課題とまちづくりのすすめ方	5
第2章 目指すまちの将来像	9
1 新しいまちづくり	9
2 目指すまちの将来像	9
3 北区地域力の向上	9
第3章 3つの力とその向上プロジェクト	11
1 北区環境力向上プロジェクト	12
2 北区連携力向上プロジェクト	13
3 北区人間力向上プロジェクト	14
第4章 北区のまちの将来像を実現するための施策・取組	15
1 環境と共生した持続可能なまちの創造	15
2 区民主体で取り組む地域活動の創造	16
3 北区らしい生涯学習・文化活動の創造	17
4 北区の特徴ある産業を生かした活力の創造	18
5 歩いて楽しい魅力的な観光の創造	19
6 大学の力が生かされるまちの創造	20
7 地域ぐるみで応援する子育て環境の創造	21
8 健康で安心して住み続けられるまちの創造	22
9 便利で快適な生活基盤の整ったまちの創造	24
10 自然と調和した住み良い北山三学区の創造	25
第5章 北区基本計画をすすめるために	26
1 共汗ですすすめる施策・取組	26
2 区民が主人公のまちづくり	26
3 区民が進行管理する基本計画	27
4 北区役所の取組	27
第6章 資料	28
1 第2回北区民円卓会議で出されたまとめ	28
2 「北区のまちづくりについてのアンケート調査」調査結果	37

はじめに

北区基本計画とは(区長からの策定経過報告)

○北区基本計画と京都市基本計画

北区基本計画は、京都市基本計画と同列に位置づけられ、相互に補完しあう関係にあります。

京都市基本計画は、広域的、全市的な視点から京都市の未来像と主要施策を明示する都市経営の基本となる計画です。

北区基本計画は、京都市基本計画を踏まえながら、さらに、北区の独自性、地域の視点を加えて、北区のまちづくりをすすめるものです。

新しい北区基本計画は、北区民の皆様と区役所との協働による区政改革の取組を一層充実するため、計画の策定段階から多くの区民の皆様の参加をお願いし、北区の将来の姿や目指すべき方向性を区民の皆様と区役所とが共有するための長期的なビジョン(指針)として策定されます。

○目標年次と実施計画

北区基本計画は、2020(平成32)年度を目標とした10年間の計画です。

この間の具体的な基本計画実施計画は、「北区運営方針」として毎年度定めます。

○多くの北区民の皆様の参加による基本計画の策定

北区基本計画の策定には、多くの区民の皆様に参加していただいています。

□平成20年12月、各学区から72名もの方々にご参加いただいて「北区民円卓会議」を設置し、議論を開始しました。

□さらに、21年1月に、「区民の皆様のご生活の実感や地域の状況について」の区民アンケートを実施しました。そこでは、お住まいの学区に対する率直な評価を知ることができました。

□これらの準備を経て、21年9月、新しい北区基本計画について市長の諮問に応じて審議していただく「北区基本計画策定懇談会」を設置しました。懇談会は、学識経験者の先生方、福祉や生活安全などさまざまな分野の団体の代表者の方々、公募にお応えいただいた区民の皆様、計28名の皆様に参加していただきました。



そこで、「新しい基本計画を区民共有のまちづくりの指針とすること」、「まちづくりについて区民に取り組んでいただくことと区民と北区役所とが協働で取り組むことの両方を盛り込むこと」が確認されました。

□そして、円卓会議の72名の皆様と懇談会の皆様との合計100名の皆様による「100人委員会」を設置し



ました。ここでは、①文化・スポーツ②教育・福祉
③くらし・環境④産業・生活基盤の4つの分科会を
つくり、ワークショップ形式で、まちづくりの方向
性や課題について、率直で建設的な検討を繰り返
していただくとともに、「私のまち(学区)の良いところ
(資源)、気になるところ(課題)、まちの将来像」に
ついて考えていただきました。



□さらに、検討に生かしていただくため、子育て世代の皆様へ、まちづくりに期待
することについてのアンケートを実施しました。

□また、区内の小学生の皆様のもちづくりの夢を聞かせていただくアンケート(「未
来への年賀状」)も行いました。

この北区基本計画は、区民の皆様がこのまちに寄せる熱い想いと新しいまちづく
りへの決意のもとに、区民の皆様のための、区民の皆様が主人公の計画として策定
されるものです。

子どもたちが願う 10 年後は…(「未来への年賀状」に寄せられたメッセージ)

かも川で小さい子があんぜんにあそんでいられるばしょがほしい

文かざいや森、山がのこされますように

やすらい祭は続いているのかな?

北区の風景やお祭りや行事を守っていききたい!

ごみのないきれいなまちがいい

いろいろなお店があつたらいい

いつまでも葵祭を続けていきたい

安心して住めることのできる所に住みたい

緑でいっぱいになっている町にすみたい

どこにでも歩いていけるちか道ができるといいな。そのよこは全ぶお花ばたけがいいな

人がたくさんいてにぎやかな町になってほしい

子どもが遊べるような公園がいっぱいあって、思いきり野球やサッカーができるようなまちにすみたい

車が通らなくなって、北区が全部、緑のしほふになって、よごれたけむりを出さないようになってほしい

おかあさんみたいなおかあさんになりたい

じこのない平和な世の中にしたい

北山杉はなくなってませんか?自分のふるさとの名さんなので、なくなってほしくない

中川の自然を守る活動に参加したい

第1章 北区のまちの姿とまちづくりの課題

1 北区のまちの姿

北区のまちづくりの課題を考えるため、まちの姿を統計数値で確認します。

(1) 北区は自然に恵まれたまちです

北区は、京都市の北西に位置し、東には賀茂川の清流が流れ、北には北山の山並みが続き、西には衣笠山が広がり、美しく豊かな自然に囲まれています。南は上京区、左京区、中京区、右京区と接し、他区とも一体となって市街地が形成されています。北部山間地域の北山杉の山並み、南部の町家の連なりが、北区を特徴づけるものとなっています。

北区の面積は94.92km²で、市全体の11.5%を占めており、右京区、左京区に次いで3番目に大きな行政区です。

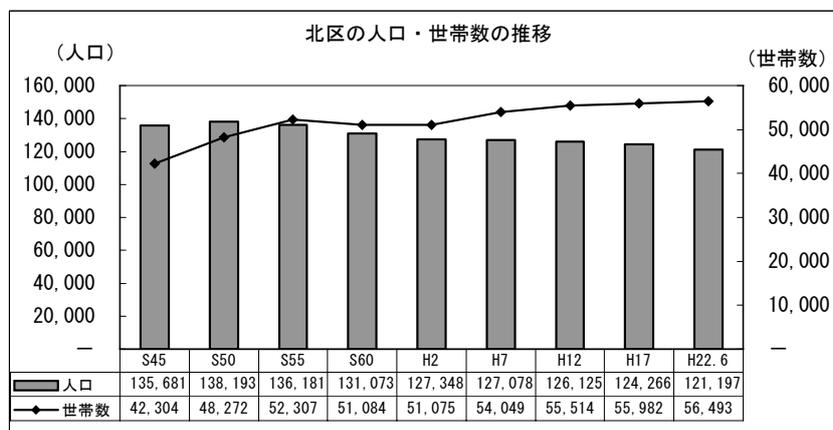
豊かな緑の中には学術的に貴重なものが含まれており、天然記念物は、国指定が2件、市指定が6件あります。

《北区の天然記念物》

名称	指定者	所在地
深泥池生物群集	国	北区上賀茂深泥池町
大田ノ沢のカキツバタ群落	国	北区上賀茂本山町
総見院のワビスケ	京都市	北区紫野大徳寺町
大徳寺のイブキ	京都市	北区紫野大徳寺町
鹿苑寺（金閻寺）のイチイガシ	京都市	北区金閻寺町
柊野のチリツバキ	京都市	北区上賀茂北ノ原町
岩屋山志明院の岩峰植生	京都市	北区雲ヶ畑出谷町
天寧寺のカヤ	京都市	北区天寧寺門前町

(2) 人口は減少していますが、世帯数は増加しています

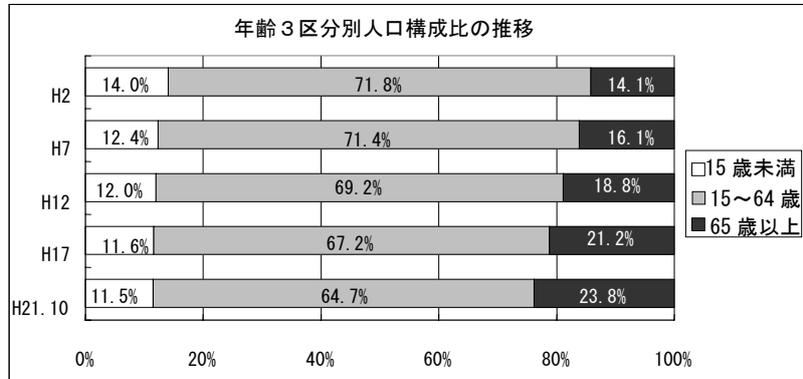
北区の人口は、昭和50年以降緩やかな減少傾向にあり、平成22年6月にはピーク時より約1.7万人少ない121,197人と推計されています。一方、世帯数は、昭和55年から平成2年にかけて減少したものの、その後は増加が続いており、平成22年6月には56,493世帯と推計されています。



(資料：S45～H17国勢調査、H22.6 京都市による推計)

(3) 学生が多いまちですが、少子高齢化がすすんでいます

年齢3区分別に人口比率の推移を見ると、65歳以上の老年人口の比率が急速に増加しています。一方、15歳未満の年少人口は減少しており、少子高齢化が進んでいます。5歳ごとの年齢区分で京都市全体と比較すると、北区には大学が多いため20～24歳の人口比率が高くなっています。



(資料：H2～H17 国勢調査，H21.10 京都市による推計)

(4) ほとんどの学区で人口が減少しています

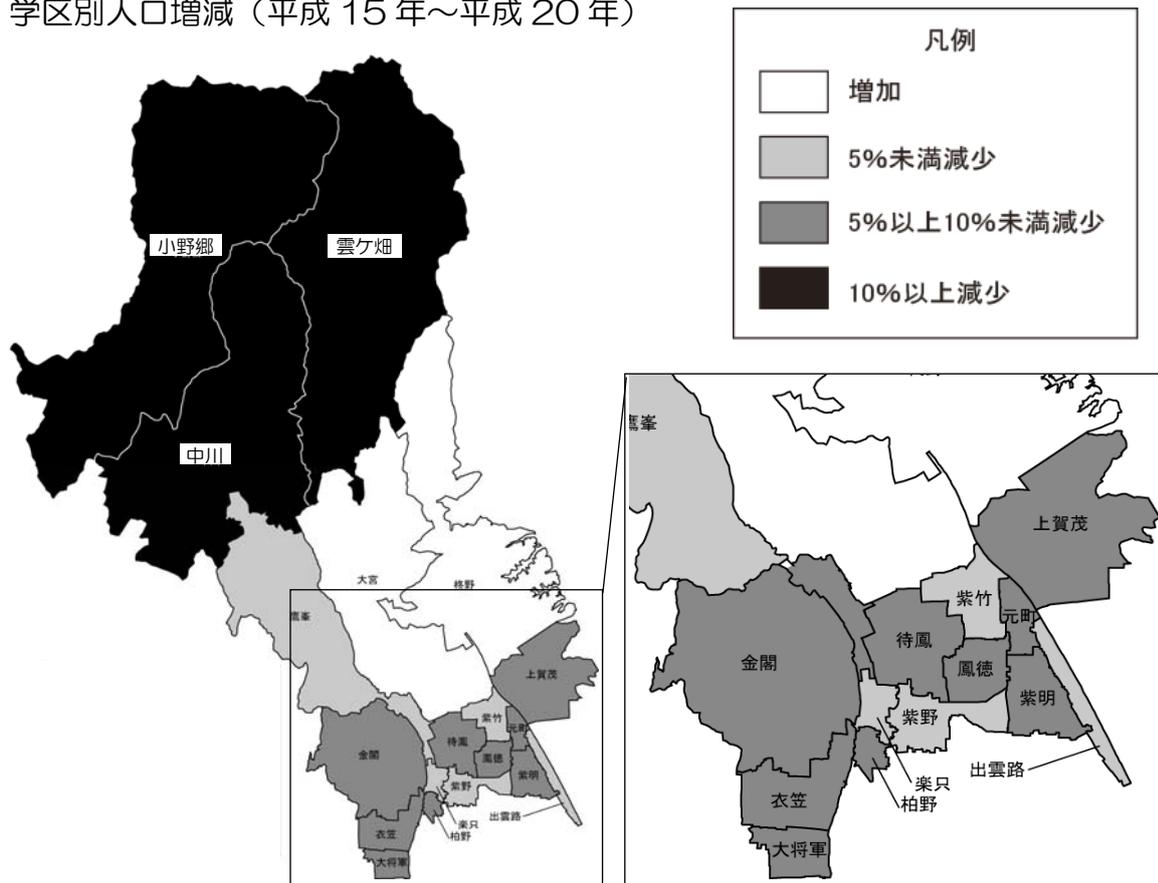
平成15年と平成20年の人口（推計人口）を比較すると、大宮と柘野を除く全ての学区で、減少しています。特に北部山間地域では1割以上減少しています。一方、世帯数は、7学区で増加しており、核家族化や単身者の増加がうかがえます。高齢者人口の比率は、全学区で増加しており、北部山間地域の3学区と柏野学区において30%を超えています。

学区別人口

学区	面積(k㎡)	人口			世帯数		
		平成15年	平成20年	H20/H15	平成15年	平成20年	H20/H15
待鳳	1.015	10,683	10,599	0.99	4,840	5,090	1.05
紫竹	0.586	7,051	6,809	0.97	3,334	3,326	1.00
鳳徳	0.464	6,998	6,742	0.96	3,087	3,091	1.00
紫野	0.609	8,489	7,933	0.93	3,796	3,646	0.96
楽只	0.250	2,726	2,491	0.91	1,386	1,338	0.97
鷹峯	6.777	4,667	4,364	0.94	1,953	1,935	0.99
大宮	10.091	16,456	16,757	1.02	7,114	7,516	1.06
柘野	10.090	11,574	11,798	1.02	4,696	4,872	1.04
上賀茂	2.462	12,097	11,929	0.99	5,419	5,197	0.96
元町	0.277	3,287	3,207	0.98	1,451	1,493	1.03
紫明	0.628	6,178	6,068	0.98	2,904	3,028	1.04
出雲路	0.343	2,584	2,437	0.94	1,118	1,099	0.98
柏野	0.166	3,498	3,394	0.97	1,517	1,562	1.03
大將軍	0.417	5,823	5,521	0.95	2,770	2,738	0.99
衣笠	0.883	8,347	8,052	0.96	4,209	4,099	0.97
金閣	3.745	13,566	13,253	0.98	6,148	5,957	0.97
中川	15.384	476	425	0.89	144	147	1.02
小野郷	21.495	383	294	0.77	145	131	0.90
雲ヶ畑	19.238	226	192	0.85	74	73	0.99
北区	94.920	125,109	122,265	0.98	56,105	56,338	1.00

(資料：京都市統計書)

学区別人口増減（平成 15 年～平成 20 年）



（５）夜間人口より昼間人口の方が多いまちです

北区は、居住地としての性格が強いまちですが、大学が多いことなどから、昼間人口は夜間人口よりも少し多く、昼夜間人口比率（中間人口÷夜間人口）は 103.7% となっています。

2 まちづくりの課題とまちづくりのすすめ方

北区民円卓会議、北区基本計画策定懇談会、北区基本計画 100 人委員会での論議、アンケート調査等においてわかったことについて、確認します。

（１）まちの良いところ、気になるところ

北区民にとって、北区の良いところとして一致するのは、

①自然の美しさ、豊かな地域性、人と人とのふれあい・交流、治安の良さといった居住環境の素晴らしさ、②鴨川の清流、美しい四季の変化、歩いて楽しいまちといった自然環境の素晴らしさ、

一方、気になるところは、

①交通が不便、②子育て環境の今後の充実、③地域コミュニティの活性化でした。

北区民は、このまちに大きな満足を感じており、「北区に住んでいることへの誇り」を共有し、「北区はいいまち」だという想いを一様に持っています。その一方で、バスの運行など交通の便が不便なこと、保育環境に不安があること、町内会等

のコミュニティ活動の後継者が年々少なくなっているなどの課題を持っています。

(2) まちの将来像

まちの将来像について、各学区の意見をまとめると、

- ・ 活気のあるまちにしたい
- ・ 幅広い世代が安心して暮らせるまちにしたい
- ・ 安心・安全・健康のまちにしたい
- ・ 区民のふれあい・交流の盛んなまちにしたい
- ・ 自然・環境・文化を大切にするまちにしたい
- ・ 大学との交流のあるまちにしたい
- ・ 快適で便利なまちにしたい

といった、北区基本計画で目指すべきまちの将来像が浮かび上がってきます。

(3) まちの将来像への課題

北区の将来像を実現するため「まちの資源をどのように生かすか」について、北区基本計画100人委員会では次のような検討が行われました。

まちの将来像	課題
活気のあるまち	<p>①北区には、大規模な工業団地や業務地区はありませんが、特色ある伝統的な産業がまちに息づいています。上賀茂や大宮、柵野などの地域では、すぐき菜や賀茂なすをはじめとする京野菜が盛んに栽培されており、全国的な知名度があります。今後は、伝統野菜や京野菜の消費（地産地消）拡大に向けた情報発信の強化や一部地区で深刻化している耕作放棄地対策や獣害対策が求められています。</p> <p>②南部の紫野、柏野一帯は、京都を代表する伝統産業である西陣織の生産地です。北部山間地域は林業で知られ、全国的にも知名度の高い北山丸太が生産されています。これらの産業は、脈々と受け継がれてきた歴史ある伝統産業ですが、生活様式の変化や不況等に対応するため、新たな用途の開発やより一層のPR強化が求められるとともに、北区らしさを構成する要素として、区民にとって身近なものとしていく取組が求められています。</p> <p>③空き店舗が増加している商店街については、地域に根ざしたサービスの展開などによる活性化が求められています。</p>
幅広い世代が安心して暮らせるまち	<p>①少子高齢化は、北区においても進展しています。一方、北区には豊かな自然や公園などが整っているとともに、子育てを支援する子育てサロン、ボランティアによる子どもの通学を見守るみまもり隊、大学生による放課後まなび教室など北区ならではの区民による子育て支援の取組がすすめられています。今後は、これら自然環境や地域のつながりなどの地域資源を一層活用するとともに、地域による子育て情報発信の充実が求められています。</p>
安心・安全・健康のまち	<p>①北区では、地域住民による福祉活動が活発に行なわれており、住民相互の助け合い精神が息づいています。年々高齢者が増加する中、ひとり暮らしの高齢者への生活支援など、地域で高齢者を支える仕組みづくりがさらに重要になってきて</p>

	<p>います。</p> <p>②福祉の担い手の高齢化もすすむ中、地域が行政や福祉に関係する団体等と連携・協働しながら、元気な高齢者の力を地域の活動に生かしつつ、住民相互に支え合う活動の輪を広げていくことが求められています。</p> <p>③すべてのひとの人権が尊重されるまちづくりを推進するとともに、高齢者と若い世代、障害のある人とない人の交流など様々な交流の機会の創出や、地域活動の拠点、憩いの場を確保していくことも必要です。</p> <p>④また、健康への関心が高まる中、生涯を通じた健康づくりや食の安全に関する対策をすすめていくことが求められています。</p> <p>⑤北区の災害や犯罪の発生件数は関係者の努力によって低位で推移していますが、狹隘道路や袋路、空家、古い長屋等の密集する市街地地区においては、まちの安全性を向上させていくことが求められています。</p> <p>⑥また、消防団、自主防災会などの団体については、団員の減少、高齢化がすすんでおり、後継者を育成していくことが必要です。</p> <p>⑦交通安全の面では、放置自転車、無灯火自転車、無謀なバイクの運転等に対する対策として、自転車やバイクに関するマナー向上が必要となっています。</p>
<p>区民のふれあい・交流の盛んなまち</p>	<p>①自治会、地域団体において、それぞれの地域の実情を踏まえたきめ細やかなまちづくりの取組がなされていますが、多くの自治会で加入者の減少、役員の高齢化などの問題を抱えています。役員の負担の軽減を図るとともに、区民が参加しやすい活動に見直していくことが求められています。</p> <p>②また、自治会活動の次世代の担い手の育成や各種団体間の交流、地域情報の交換の促進など、活動しやすい環境づくりも求められています。</p> <p>③区民主体の文化活動として、趣味のサークル活動、生涯学習活動等が運営されているほか、区民運動会などのスポーツイベントも活発に行なわれており、区民の健康、体力づくりだけでなく、地域住民のふれ合いの場としても役立っています。これらの活動により多くの区民が気軽に参加できるようにしていくため、内容の工夫や指導者の育成、若い世代の参加を促していく必要があります。</p>
<p>自然・環境・文化を大切にす るまち</p>	<p>①北区には、賀茂川の清流や船岡山の緑などの豊かな自然、天然記念物などの貴重な動植物などが豊富にあります。これらを北区固有の区民共有の財産として守り続けていくとともに、教育や観光など様々な分野で活用していくことが求められています。</p> <p>②地球環境問題や身近な生活環境に関心が高まる中、区民によるリサイクル活動や学校、保育園における環境を守る取組などがすすめられています。今後も環境意識の高いまちづくりをすすめていく必要があります。また、ポイ捨て対策や山間部の不法投棄対策など、美しいまちづくりに取り組むことも必要です。</p> <p>③北区には、世界遺産である賀茂別雷神社（上賀茂神社）や鹿苑寺（金閣寺）などの神社仏閣、豊臣秀吉によって築かれた御土居、伝統的なまちなみなど歴史的な文化財や、五山の送り火、やすらい祭などの伝統行事が数多く受け継がれています。隠れた地域資源も多く、これらを次世代へと継承するとともにまちの魅力を高める地域資源として北区内外に向けて情報発信するなど積極的に活用していく必要があります。</p>

大学との交流のあるまち	①北区には4つの大学があり，北区は大学のまち，学生のまちという面を持っています。学生と地域住民との交流には課題もありますが，まちの活力向上のため，学生の地域活動への積極的な参加を促すととともに，大学が持つ知恵をまちづくりに活用していくことが求められています。
快適で便利なまち	<p>①北区には，自然環境や歴史的な文化財と調和した都市インフラの整備が求められます。交通面では，地下鉄・バスなど公共交通機関の利便性向上と道路の整備が求められています。</p> <p>②公園が不足している一部の地域については，憩い・遊びの場を確保していく必要があります。</p> <p>③観光地周辺を中心として「歩くまち京都」を推進するとともに，公衆トイレの設置や案内標識の整備など，快適に観光できる環境づくりが求められています。</p> <p>④北部山間地域については，生活交通の維持が求められています。市街化調整区域においては，集落の維持・活性化を図るための有効な手法を検討する必要があります。</p> <p>⑤また，宅地化や人口増加に対する基盤整備に課題のある原谷地域については，まちづくり計画に基づく着実な基盤整備が求められています。</p>

(4) まちづくりのすすめ方

北区のまちづくりは，これらの課題(「北区の気になるところ」)を区民共有の課題として確認し，地方の時代，住民自治の時代にふさわしい北区民と行政の共汗の取組によって克服するとともに，北区の誇る特性(「北区の良いところ」)を更に大きくすることにより，まちの将来像に近づけることによってすすめます。

第2章 目指すまちの将来像

1 新しいまちづくり

新しいまちづくりは、区民が主体のまちづくりです。区民・行政の共汗によって取組をすすめ、区民の参加で進行管理するまちづくりです。

さらに、少子高齢化の進展や経済環境の変化等、今後の諸状況に柔軟に適應して計画の最適化を図りつつ、北区のまちづくりを確実にすすめるものでなければなりません。

新しいまちづくりは、区民と行政との共汗により進化していくまちづくりです。

まちづくりの基本理念

区民と行政の共汗により進化していくまちづくり

2 目指すまちの将来像

区民が北区のまちの将来像として示されたことをまとめると、「豊かな自然の恵みと伝統ある文化の中で、人々が、お互いに支え合い、活力を持って生き生きと暮らすまち」が、北区基本計画が目指すまちの将来像となります。

目指すまちの将来像

**豊かな自然の恵みと伝統ある文化の中で、
人々がお互いに支え合い、活力を持って生き生きと暮らすまち**

3 北区地域力の向上

目指すまちの将来像に向かって、区民がこぞって、生き生きと取組をすすめる動機付けとして、北区のまちの良いところ＝北区に住むことの誇りを更に高めることをまちづくりの大きな目標とします。

北区のまちのよいところ＝北区の「地域力」を更に高め新たな「地域力」を創造することを牽引車としてまちづくりをすすめます。

北区の「地域力」は、素晴らしい環境と区民の生き生きとした営みとによって醸し出されてきました。

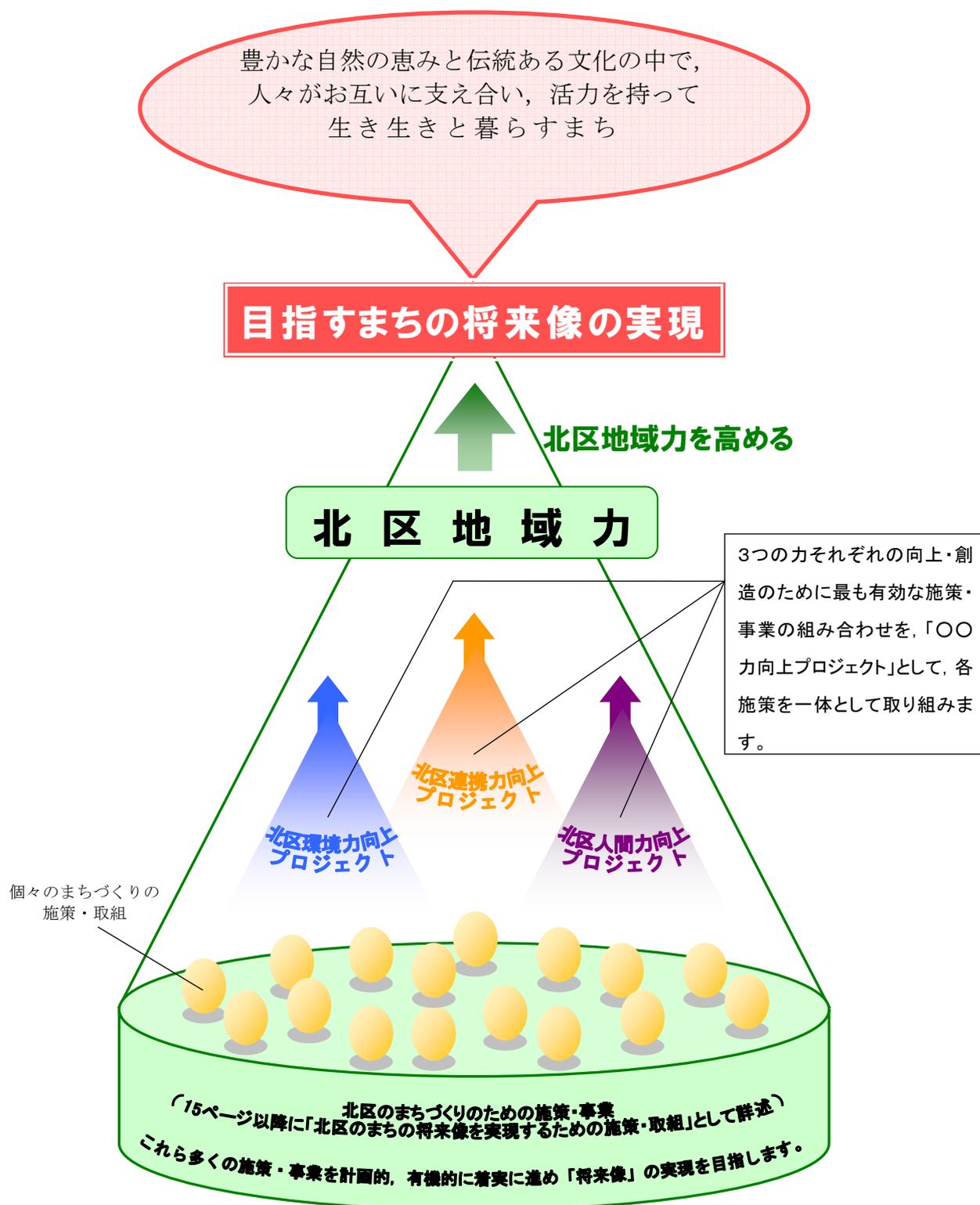
北区地域力の向上を北区の「環境力」・「連携力」・「人間力」の向上、創造によって目指します。（「環境力」・「連携力」・「人間力」については、次章。）

その取組を「北区環境力向上プロジェクト」・「北区連携力向上プロジェクト」・「北

区人間力向上プロジェクト」とします。

それぞれのプロジェクトの進捗は地域力を引き上げ、他の施策、取組の進捗を促進して、目指すまちを実現します。

北区のまちづくりのイメージ



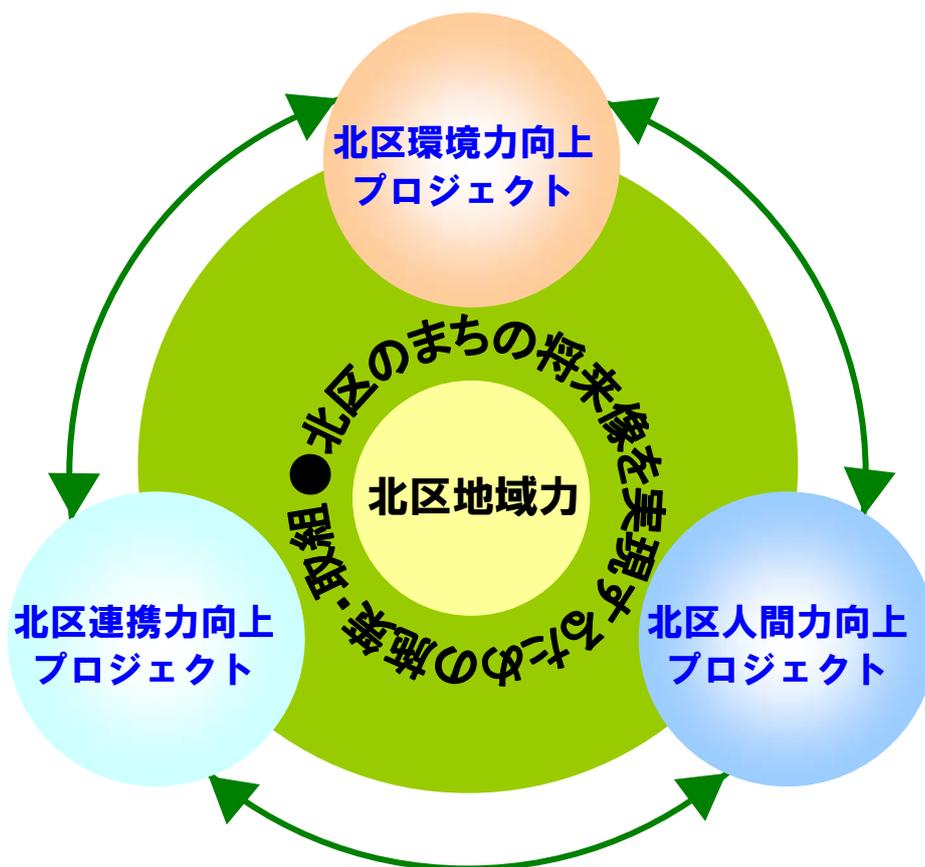
第3章 3つの力とその向上プロジェクト

「北区地域力」は、北区の素晴らしい環境と区民の生き生きとした営みとから生まれるまちづくりのエネルギーです。

北区の特性を最大限に生かすこと、すなわち、①北区の素晴らしい環境の力＝「環境力」、②人々のふれあい、地域とのつながりの力＝「連携力」、③若者をはぐくみ、社会を大切にする力＝「人間力」を最大限に高めることが、「豊かな自然の恵みと伝統ある文化の中で、人々がお互いに支え合い、活力を持って生き生きと暮らすまち」の実現を牽引します。

そこで、それぞれの向上、創造のために、最も有効な施策・事業の組み合わせを「①北区環境力向上プロジェクト、②北区連携力向上プロジェクト、③北区人間力向上プロジェクト」として提案します。

各プロジェクトは、共汗によってすすめられます。(各プロジェクトのイメージは、12ページ以降。)



1 北区環境力向上プロジェクト

(1) 主な取組

◎木の文化を普及させる取組

- ・北山杉など北区で生産された木の良さや、人と木や森との関わりを学びつつ、生活の様々な場面で木材の活用を図ります。

◎自然エネルギー活用の取組

- ・太陽光，水力，木材資源などの自然エネルギー利用を推進します。

◎地産地消活動の推進

- ・北区で採れた農作物を北区で消費する地産地消の取組を推進します。

◎「歩くまち京都」推進のための散策ルートづくり

- ・歴史的文化財などの観光資源を結ぶ安全で楽しく快適に散策できる環境づくりをすすめます。

(2) 共汗のまちづくり

区民	<ul style="list-style-type: none">・無駄なものを買わない，ごみを捨てないなど，身近な取組を心がけます。・環境保護の取組に積極的に参加します。・北区で生産された食材を食べるように心がけます。
行政	<ul style="list-style-type: none">・区民の環境意識向上の取組をすすめます。・北山，賀茂川，田畑など北区の誇る自然環境を守る取組を推進します。・歩いて楽しい美しいまちづくりをすすめます。・木を大切にする文化の普及に努めます。
各種団体等	<ul style="list-style-type: none">・環境に配慮した活動をすすめます。・環境意識を高める取組を提案します。・区民に働きかけて低炭素社会実現の取組をすすめます。
事業者	<ul style="list-style-type: none">・事業所のごみの減量に取り組みます。・環境負荷を高めない取組をすすめます。・美しい環境を生かしたものづくりをすすめます。・エコツアーを提案します。・環境技術の進展に貢献します。
来訪者	<ul style="list-style-type: none">・区民とともに美しい環境を守ります。

2 北区連携力向上プロジェクト

(1) 主な取組

◎北区内4大学の連携によるまちづくりの推進

- ・北区の4大学（大谷大学，京都産業大学，佛教大学，立命館大学）の力を地域のまちづくり活動に生かしていくため，大学と地域をつなぐ地域コンソーシアム^{注1}の設立を検討します。

◎インターネットを活用した地域情報の発信と区民交流

- ・学区のまちづくりの取組などを紹介するHPを立ち上げるなど，インターネットを活用した地域と人，地域と地域など様々なつながりを育む取組をすすめます。

◎セーフコミュニティ^{注2}の理念に基づく取組の推進

- ・事故やけがは偶然の結果ではなく予防できるという理念のもと，区民と行政機関，関係団体が協働で，防犯，防火，子どもの安全，交通安全，高齢者の安全など既存の様々な取組を横断的に連携させ，「地域の安心・安全」という共通の目標に向けて取組をすすめます。

(2) 共汗のまちづくり

区民	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動に参加します。 ・学校や町内会の情報を家族に語ります。 ・若者も地域の活動にかかわるよう努力します。
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の情報共有に努めます。 ・各種団体のネットワークづくりをすすめます。 ・地域の課題について，地域，団体，年齢を越えた協議の場をつくります。 ・高度情報化社会にふさわしい地域活動のための情報伝達システムをつくります。
関係団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の横のつながりをつくります。 ・他の団体の活動に関心を持ちます。 ・他の団体への支援について検討します。
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の社会的責任について，積極的に検討します。 ・地域の抱える課題に対して何ができるのかを考えます。 ・他の事業者と協力できないかを考えます。 ・地域のために専門的知識経験が生かせないか考えます。
来訪者	<ul style="list-style-type: none"> ・北区の課題に関心を持ちます。

注1 「コンソーシアム」とは，互いに力を合わせて目的に達しようとする組織の集団（共同事業体）のことです。

注2 「セーフコミュニティ」とは，「事故やけがは偶然の結果ではなく，予防できる」という理念のもと，行政と地域住民，関係団体などの協働により全ての人が安心して安全に暮らすことのできるまちづくりのことです。WHO（世界保健機関）が日々の生活において「安全」が健康に大きな影響をあたえることに着目したのが始まりです。

3 北区人間力向上プロジェクト

(1) 主な取組

◎まちづくりボランティア活動の普及・拡大のための組織づくり

- ・区民やボランティア団体共同の運営による「まちづくりボランティア・バンク」の設立などにより、多くの方が気軽にまちづくりボランティア活動に参加できる仕組みづくりをすすめます。

◎まちづくり活動に取り組む人を地域で支援する仕組みづくり

- ・まちづくり活動を支援できる身近な人材を組織化して、地域のまちづくり活動を地域で支援できる仕組みをつくります。

◎北区ゆかりの文化人、学識者、スポーツ関係者など、北区の誇る人的資源を生かした取組

- ・北区の誇る人々に、区民のための講演会、文化教室等にご協力をいただき、北区に生活することの誇りを感じられる取組をすすめます。

(2) 共汗のまちづくり

区民	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア活動に関心を持ちます。・若い世代に地域のコミュニティー活動への参加を働きかけます。・子どもたちに地域コミュニティー活動の大切さを語ります。
行政	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア活動の横のつながりをつくります。・北区で生活することの誇りを高める取組をすすめます。・区民に北区の課題を学んでいただく取組をすすめます。・学生に北区のまちづくりへの参加を呼びかけます。
関係団体等	<ul style="list-style-type: none">・個人のボランティア活動との連携を図ります。・若い世代の参画を強めます。・世代交代を検討します。・北区で生活することの誇りを高める取組と連携します。
事業者	<ul style="list-style-type: none">・北区に集う一員としてひとづくり、若者支援に参画します。
来訪者	<ul style="list-style-type: none">・留学生にまちづくりに関心を持っていただきます。

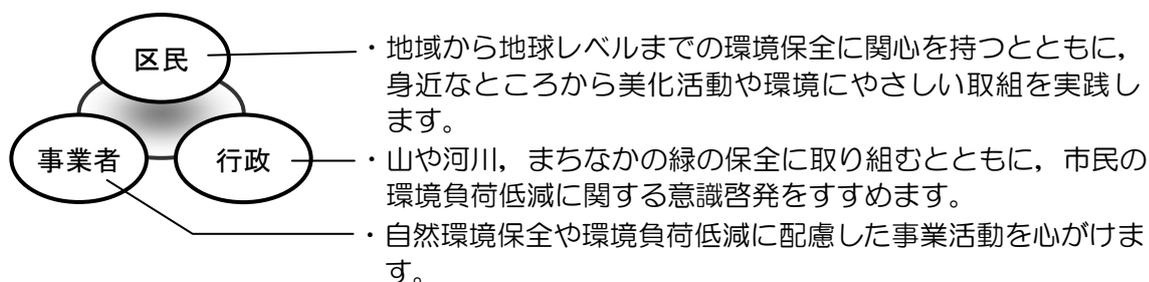
第4章 北区のまちの将来像を実現するための施策・取組

様々な施策・取組を共汗によって総合的にすすめるため、次のようにまとめました。

1 環境と共生した持続可能なまちの創造

<取組の方向性>

- ・北区の誇る四季折々の豊かな自然環境を大切に守り，区内外の方にその素晴らしさに親しんでいただけるよう取り組みます。
- ・環境の大切さや資源循環型社会の意義を学び，環境負荷の少ない暮らしの定着に向けて取り組みます。
- ・区民が誇りをもって暮らせ，来訪者によろこんでいただける，美化活動の根付いたまちづくり，美しい景観のまちづくりに取り組みます。



(1) 緑豊かな自然環境の保全

北山の緑や賀茂川の水辺環境などの自然環境について，環境学習によって理解を深めるとともに，森の保水力，生物多様性を確保した健全な維持活動により保全し，区民共有の財産として次世代へ継承していきます。

【主要な取組例】

- 北山の保水力や生物多様性を備えた健全な自然環境の維持活動の促進
- 深泥池など水辺環境保全の取組
- 多様な環境学習の推進 等

(2) 環境負荷の低減に向けた取組の推進

環境負荷の低減に向け，廃棄物をできるだけ出さない循環型社会形成を実現するため，3R運動（Reduce [リデュース=廃棄物を出さない]，Reuse [リユース=再使用する]，Recycle [リサイクル=再資源化する]）や北区にある資源を生かした自然エネルギーを活用する取組をすすめます。

【主要な取組例】

- ゴミ減量に向けた3R運動の推進
- 自然エネルギー活用取組 等

(3) まち美化活動の推進

生活に身近な公園や道路等の公共空間を美しく維持していくため、区民によるまち美化活動をすすめます。

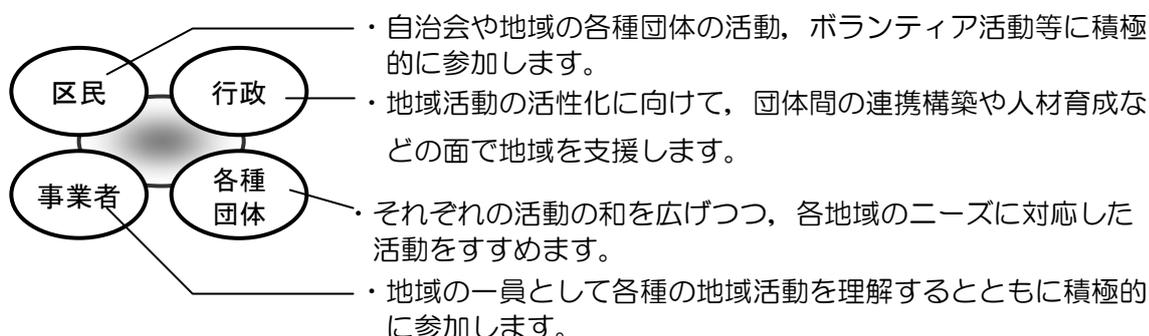
【主要な取組例】

- 門掃きなど身近な清掃活動の推進
- 賀茂川，紙屋川，清滝川など身近な川を親しめる清流として子ども達に残す取組 等

2 区民主体で取り組む地域活動の創造

<取組の方向性>

- ・地域コミュニティ活動のリーダー，後継者を育成するための仕組みづくりに取り組みます。
- ・地域の方の手による地域のニーズに対応したまちづくり活動の輪が広がるよう取り組みます。
- ・新たな課題の解決に向け，地域に根ざした様々な活動組織が相互に連携する仕組みづくりに取り組みます。



(1) 地域のコミュニティ活動を活性化させるための仕組みづくり

自治会活動への参加者の減少を踏まえ，地域コミュニティの活性化に向けてコミュニティ活動に参加するきっかけづくりや地域の情報発信等に取り組みます。

また，高齢者をはじめとする幅広い世代が気軽に参加できる憩いの場づくりをすすめます。

【主要な取組例】

- まちづくり活動に取り組む人を地域で支援する仕組みづくり
- コミュニティ活動や地域行事への参加のきっかけづくり
- 高齢者や子育て世代など地域の誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場づくり
- インターネットを活用した地域情報の発信と区民交流 等

(2) 地域のコミュニティ活動を支える人材づくり

自治会役員など地域活動の中心となる人材の不足や高齢化等を踏まえ，明日の地

域活動の担い手の育成に取り組みます。

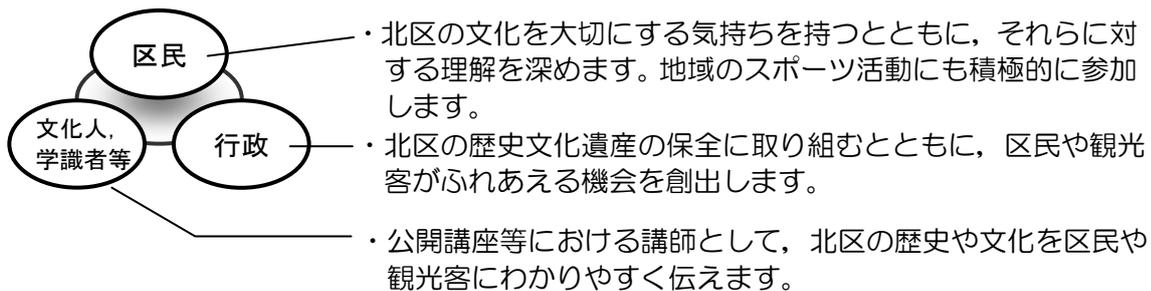
【主要な取組例】

- まちづくりボランティア活動の普及・拡大のための組織づくり
- 明日のコミュニティ活動の担い手育成 等

3 北区らしい生涯学習・文化活動の創造

＜取組の方向性＞

- ・北区の貴重な歴史文化遺産を守り、次世代に継承するとともに、それらを生かした生涯学習や文化活動などを通じ、地域への愛着と文化に対する豊かな感性を育むよう取組をすすめます。
- ・誰もが健康で生き生きと過ごせるよう、美しい自然の中で、生涯を通じて快適に余暇を過ごし、気軽にスポーツを楽しむことのできる環境の整備に取り組みます。



(1) 地域に根ざした文化活動の推進

北区の恵まれた自然や歴史、文化的資源等を背景とした文化活動の輪を広げるとともに、北山杉をはじめ豊かな山林を有する区として、木が暮らしの中に息づく木の文化の普及促進などにより地域に根ざした文化の振興を図ります。

【主要な取組例】

- 地域の文化活動に関する情報発信の充実
- 木の文化を普及させる取組
- 地域検定を通して地域に愛着を持つ取組 等

(2) 歴史的文化財の保存・活用

北区が有する史跡、神社仏閣、伝統的祭りなど有形無形の歴史的文化財を大切に守り、次世代に継承するとともに、文化活動等の一環として活用を図り、北区のまちの魅力を高めます。

【主要な取組例】

- 歴史的建造物、史跡等の文化財保存
- 北区の文化や郷土史をテーマとした学習会の開催 等

(3) 生涯学習活動・生涯スポーツ活動の推進

世代を超えてあらゆる人々が、心豊かに生きがいのある人生を送り、生涯にわたって心身ともに健康で生き生きと暮らせるよう、気軽に学びスポーツに親しむ機会づくりをすすめます

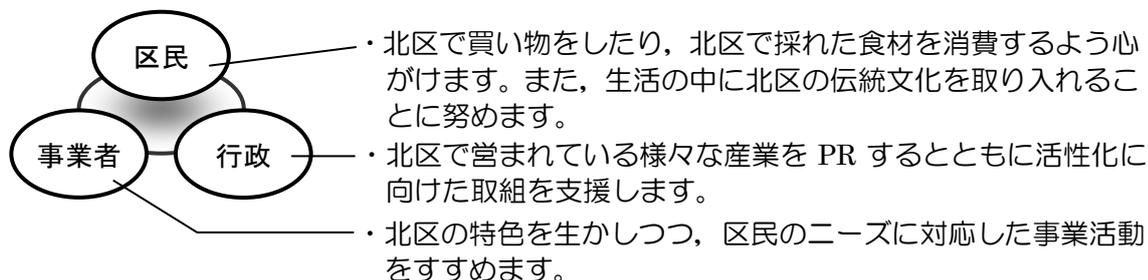
【主要な取組例】

- 北区ゆかりの文化人、学識者、スポーツ関係者など、北区の誇る人的資源を生かした取組
- 世代を超えて誰もが気軽に参加できるスポーツの機会づくり 等

4 北区の特色ある産業を生かした活力の創造

<取組の方向性>

・北区の自然環境や歴史文化等の地域特性に育まれた、農林業、製造業等、また区民の生活を支え賑わいを創出する商業、サービス業等のそれぞれの特長を生かす取組をすすめます。



(1) 北区の伝統ある農林業、製造業等の推進

北区産京野菜、北山杉等のPRの充実により消費の拡大を図るとともに、北区の伝統的な農産物の振売りをはじめ、朝市・直売など生産者・消費者交流型の流通文化を守り、更なる地産地消を推進します。

【主要な取組例】

- 地産地消活動の推進
- 北区産伝統野菜PR強化の取組 等

(2) 地域に根ざした商店街づくり

区民の暮らしを支えるとともにまちの賑わい拠点となるよう、気軽に親しみやすく活気のある商店街づくりをすすめます。

【主要な取組例】

- 商店街の活性化に向けた取組への地域ぐるみの参加 等

(3) 伝統産業に親しむ環境づくり

西陣織などの北区の伝統産業を積極的にPRするとともに、暮らしの中で伝統産業を身近に感じられる機会づくりをすすめます。

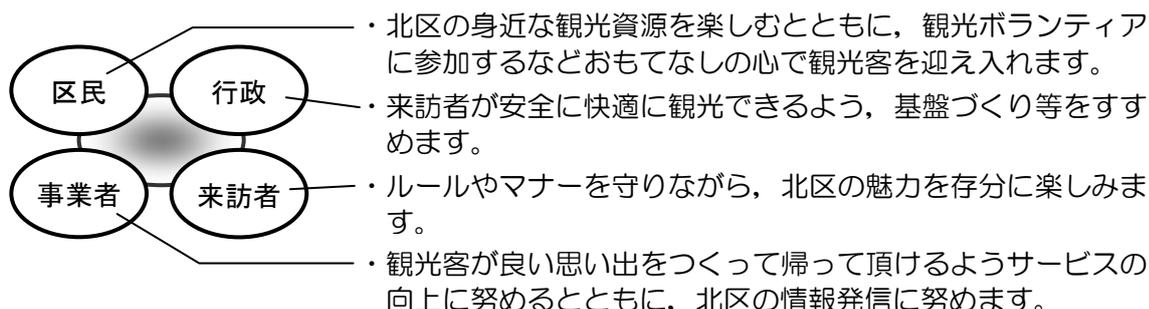
【主要な取組例】

- 伝統産業を知る機会づくり 等

5 歩いて楽しい魅力的な観光の創造

＜取組の方向性＞

- ・緑豊かな自然環境，歴史的資産や区民の生き生きとした日々の営みの魅力など，北区の誇る優れた地域の資源・魅力を広くPRするとともに，これらを生かした新たな観光メニューの開発や歩いて観光を楽しむことができる環境づくりをすすめます。



(1) 歩いて観光を楽しむ環境づくり

区民や観光客が気軽に気持ち良く散策でき，北区の自然や歴史を体感できる環境づくりをすすめます。

【主要な取組例】

- 「歩くまち京都」推進のための散策ルートづくり
- 手ぶらで歩いてまちを楽しむためのツールの整備 等

(2) 海外を意識した観光情報発信の充実

北区の誇る神社仏閣，伝統文化，景観の美しさとともに独特の生活文化や食文化など，多彩な北区の魅力情報を海外からの集客も意識し，関係者の連携により，IT時代にふさわしい手法で発信することにより，「日本の中で行ってみたいまち，北区」を目指します。

【主要な取組例】

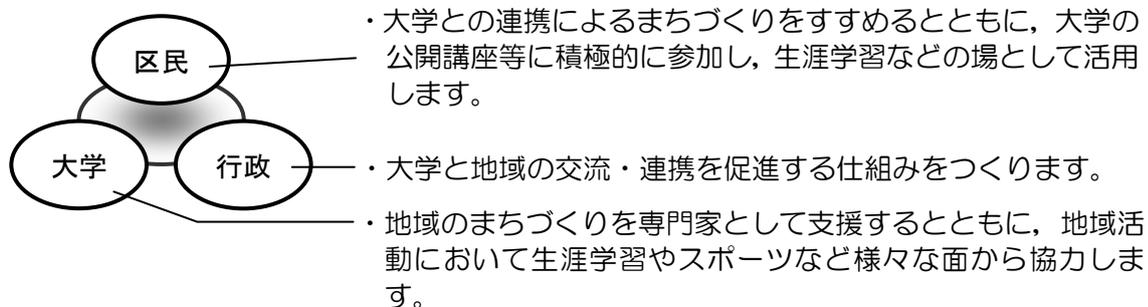
- 北区観光協会設立の検討

- エコツーリズムに着目した観光メニューの開発
- 隠れた地域資源の掘り起こしとその情報発信
- IT技術を活用した観光情報の発信 等

6 大学の力が生かされるまちの創造

＜取組の方向性＞

- ・北区は4つもの大学が立地する「大学のまち」「学生のまち」です。北区のまちづくりをすすめるに際して、次世代を担う若者が集い活気にあふれ、まちづくりについて幅広い知見を有する大学との共汗は極めて大切なことです。大学との共汗をすすめ、学生や大学とともにまちづくりをすすめます。



(1) 大学とともにすすめるまちづくり

北区のまちづくりの課題の解決に向けて、区民・団体と学生や大学が協働して取り組むことができる仕組みづくりをすすめます。さらに、北区のまちづくりのための大学の地域コンソーシアムの設立について検討します。

【主要な取組例】

- 北区内4大学の連携によるまちづくりの推進
- 大学と連携した区民講座などの開催
- コミュニティ活動への学生の参加をすすめる取組
- 大学と連携した地域防災の取組の推進 等

(2) 留学生が住みやすいまちづくり

留学生への生活関連情報の提供や区民との交流を促進するイベント等の開催により、留学生が住みやすいまちづくりをすすめます。

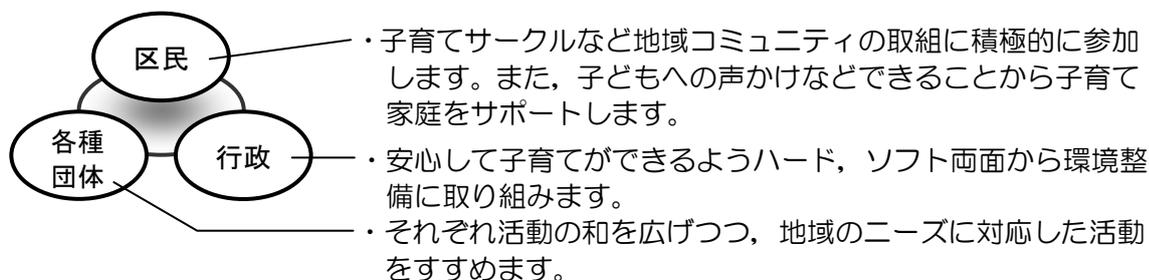
【主要な取組例】

- 留学生等との交流の機会づくり
- 多言語情報によるサポート 等

7 地域ぐるみで応援する子育て環境の創造

<取組の方向性>

- ・誰もが安心して子育てを楽しみ、未来を担う子どもたちが健やかに生まれ育つことができるよう、区民、事業者、行政が一体となって、子どもと子育てを応援する環境づくりを推進します。



(1) 子どもたちが健やかに育つ地域づくり

地域での子どもとのふれあいを通して、子どもが北区に愛着と親しみを感じ、心豊かで健やかに成長していけるよう、地域全体で子どもの成長を支え合えるまちづくりをすすめます。

【主要な取組例】

- 地域における子育て応援活動の促進
- 児童虐待防止のための取組の推進
- 食育の推進 等

(2) 安心して子育てができる環境づくり

子どもを安心して産み、育てることができるよう、保育サービスや子育てに関する相談・情報発信の充実など、子育てしやすい環境づくりをすすめます。

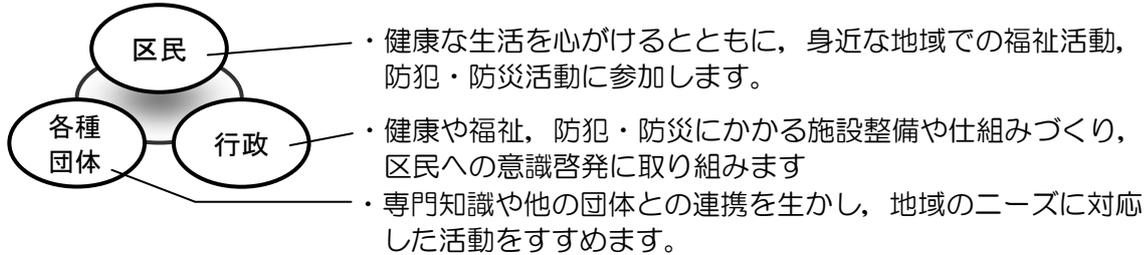
【主要な取組例】

- 保育サービスの充実
- 子育て支援情報の発信
- 親子の健康増進の取組の推進 等

8 健康で安心して住み続けられるまちの創造

<取組の方向性>

- ・誰もがいつまでも健康で安心して、生涯を住み慣れた地域社会で豊かに過ごせるよう、地域におけるつながりを強くし、ともに支え合いながら暮らすための取組をすすめます。



(1) すべてのひとの人権が尊重されるまちづくり

差別と偏見のない人権が尊重される明るい社会を築いていくため、学校や地域、職場などで人権教育・啓発の取組を推進します。

【主要な取組例】

- 人権教育・啓発活動の推進 等

(2) 安心・安全のまちづくり

区民と行政機関、関係団体が連携して、地域の特性に応じた防犯、防火・防災、高齢者・子どもの安全、交通安全など地域の安全を確保する取組をすすめるとともに、食の安全に関わる取組や衛生的な生活環境づくりをすすめます。

【主要な取組例】

- 災害から人々の生活を守る地域防災体制づくり
- 食の安全と衛生的な生活環境の推進
- セーフコミュニティの理念に基づく取組の推進
- 野生鳥獣による被害対策の推進 等

(3) 地域における福祉活動の推進

誰もが安心して健やかに暮らすことができる地域づくりを推進していくため、区民と事業所、行政が連携・協働しながら、地域における様々な生活課題に対応した地域主体の福祉活動を活性化させます。

【主要な取組例】

- 「区地域福祉推進委員会」による主体的かつ創意ある取組の推進
- 地域の多様な福祉ニーズに対応したインフォーマルサービスの育成 等

(4) 高齢者の生活支援と社会参加の促進

高齢者が、住み慣れた地域社会で、心身ともに健康で、生きがいを持ち、安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉の連携に努め、介護や支援を必要とする高齢者の在宅生活を支える取組の充実に努めます。また、団塊の世代をはじめとした元気な高齢者が地域活動に参加し、生き生きと活動できる地域づくりを促進します。

【主要な取組例】

- 認知症・介護予防のための取組の充実
- 地域での見守り・支援活動の促進
- 高齢者の社会参加の促進
- 自ら楽しみながら地域に貢献する取組 等

(5) 障害者への理解と交流の促進

障害者が、安心して生きがいのある生活を送れるよう、障害や障害者に対する正しい理解と認識を深めるための啓発に努めます。また、障害者とのふれあいや交流を図り、障害者の社会参加を促進し、障害のある区民もない区民も共に支え合う環境づくりに努めます。

【主要な取組例】

- 障害及び障害者理解の啓発推進
- 地域交流と社会参加の促進 等

(6) 健康づくりの推進

生涯を通じて心身ともに健康で元気に暮らせるよう病気予防や健康増進の取組をすすめて、区民一人ひとりの健康づくりの意識を高めます。

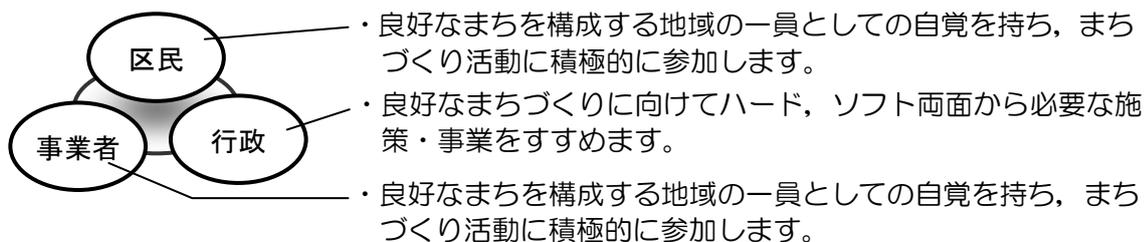
【主要な取組例】

- 感染症等の予防と対策
- 生活習慣病等の早期発見などの健康増進の取組
- 心の健康増進のための取組の推進 等

9 便利で快適な生活基盤の整ったまちの創造

<取組の方向性>

- ・区内外の移動を支える安全で利便性の高い交通環境など都市活動を支える都市基盤を整備します。
- ・まちに緑やゆとりの空間を確保するとともに、地域の特性を生かした質の高いまちなみ景観をつくりまします。



(1) 生活を支える施設環境の充実

区内外の移動を円滑にする道路整備や、子どもから高齢者まで様々な人の憩い・遊びの場となる公園づくりをすすめます。整備に際しては、利用する地域住民の声やユニバーサルデザインの考え方を最大限に取り入れるよう努めます。

【主要な取組例】

- 安全で快適に通行できる道路環境づくり
- 安心して遊べる公園づくり 等

(2) 利便性の高い交通環境づくり

地域特性に対応しつつ、利用者増と利便性向上の好循環を生む公共交通体系づくりに役立つ取組をすすめます。

【主要な取組例】

- 新しい公共交通システムの検討
- 公共交通利用を促進させる方策の検討 等

(3) 魅力あるまちなみ景観の形成

豊かな自然環境や歴史的文化財との調和に配慮するとともに、地区の特性に応じた北区らしいまちなみ景観の形成を図ります。

【主要な取組例】

- 景観規制や補助制度の活用等によるまちなみ保全
- 地区計画や建築協定等による住民の自主的なまちなみづくりの促進 等

(4) 原谷地域のまちづくり

基盤施設等が十分整備されないまま急激な宅地化や人口増加がすすんだ原谷地域

の課題解決に向けて、平成 19 年度に策定した「原谷地域まちづくり計画」に基づき、まちづくりの取組をすすめていきます。

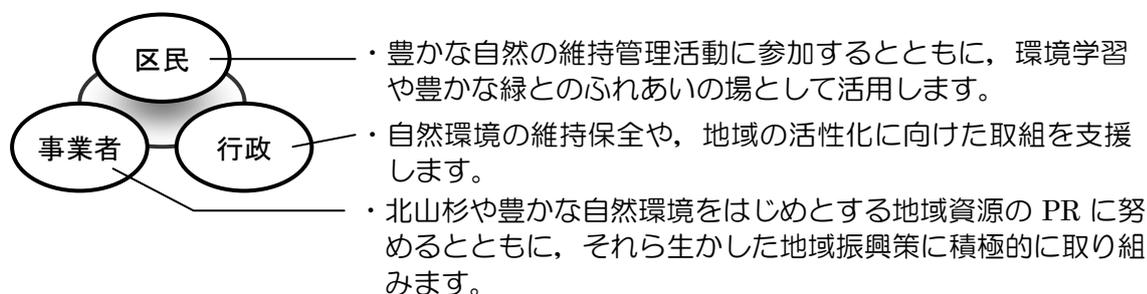
【主要な取組例】

- 「原谷地域まちづくり計画」の取組の推進 等

10 自然と調和した住み良い北山三学区の創造

＜取組の方向性＞

・北山三学区（中川，小野郷，雲ヶ畑）において，地域住民が安心して住み続けられるための取組をすすめるとともに，恵まれた自然環境を生かしながら地域を活性化します。



(1) 安心して住み続けられる環境づくり

豊かな自然に恵まれた環境との調和に配慮しつつ，安心して住み続けられる環境づくりをすすめます。また，地域の魅力や暮らし方の情報発信と空き家活用の仕組みづくりにより新規居住者の受入れを促進します。

【主要な取組例】

- 高齢者の健康づくりの推進
- 地域と大学の研究室との連携によるフィールドワークの推進
- 地域施設の活用促進
- 山林の新たな活用によるまちおこし
- 北山で活動する環境意識の高い人々との交流の促進 等

(2) 豊かな自然を生かした産業の育成

山林の豊かな自然と農地，休耕地，空き家などを組み合わせた活用方法を検討します。また，北山杉を活用した新用途商品の開発など地域資源を生かした産業の育成に取り組みます。

【主要な取組例】

- 地域をあげた新たな特産品の開発
- 農地，休耕地，空き家を活用した賑わいづくりの検討
- 北山杉を使った新用途商品の開発 等

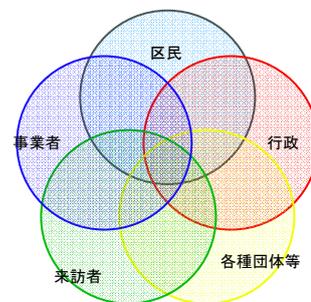
第5章 北区基本計画をすすめるために

まちづくりの施策や取組は、以下の4項目に基づきすすめます。

1 共汗ですすすめる施策・取組

社会情勢の急激な変化とともに、地域が抱える問題は複雑化・多様化しています。そうしたなか、人々が、お互いに支え合い、生き生きと暮らすためには、全員参加のまちづくりが求められます。

この北区基本計画が提案する施策・取組は、区民、行政（区役所、市役所）、各種団体（自治組織、NPO 団体など）、事業者（企業、大学など）、来訪者（観光客など）など、北区にかかわる全ての主体の共汗によってすすめます。



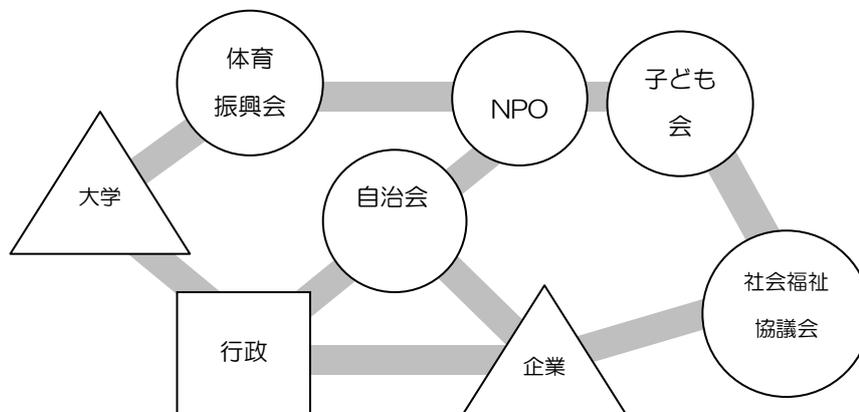
2 区民が主人公のまちづくり

今後、一層、地域のことは、できるだけ地域で解決することが求められます。区民は、自治会、老人クラブなどの地域に根付いたきめ細やかな連携の取組は勿論、体育振興会や社会福祉協議会など特定の目的のための組織活動、更には、NPO などの地域課題の解決のための新しい動きに、無関心ではられません。

さらに、大学、企業、地元商店街や森林組合などの行う社会貢献事業にも関心を持って連携することが求められます。

一方、行政は、先頭に立ってまちづくりをすすめると同時に、多様な主体がそれぞれの特徴を生かしながら、まちづくりの主人公である区民の取組を支える仕組みづくりをすすめる必要があります。

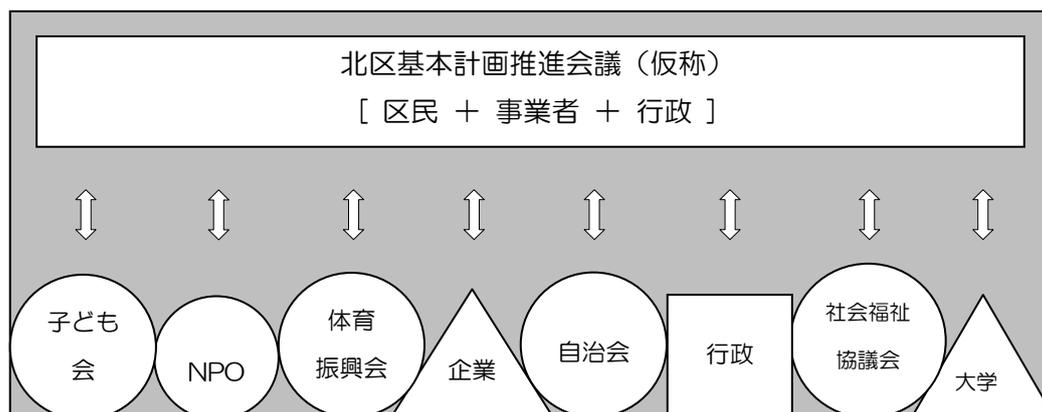
北区役所は、地域のまちづくりに対する支援体制を強化し、地域のまちづくり情報の発信と関係者の交流を深め、区民が主人公のまちづくりを支援します。



※ 実際に活動している団体等は地域により異なります。

3 区民が進行管理する基本計画

北区のまちの将来像を実現するための施策・取組，また，北区地域力を高めるための3つのプロジェクトを推進するため，区民，行政，各種団体，事業者，来訪者など，北区のまちづくりにかかわる全ての主体が，その特性・能力を生かし，問題意識，まちづくりの成功体験や組織の課題・懸案等の情報を共有して，相互に支援・協力・連携する体制をつくるとともに，計画の進行状況の把握・点検，また，定期的な見直し・改善(計画の進化)を行うための推進組織を設置します。



4 北区役所の取組

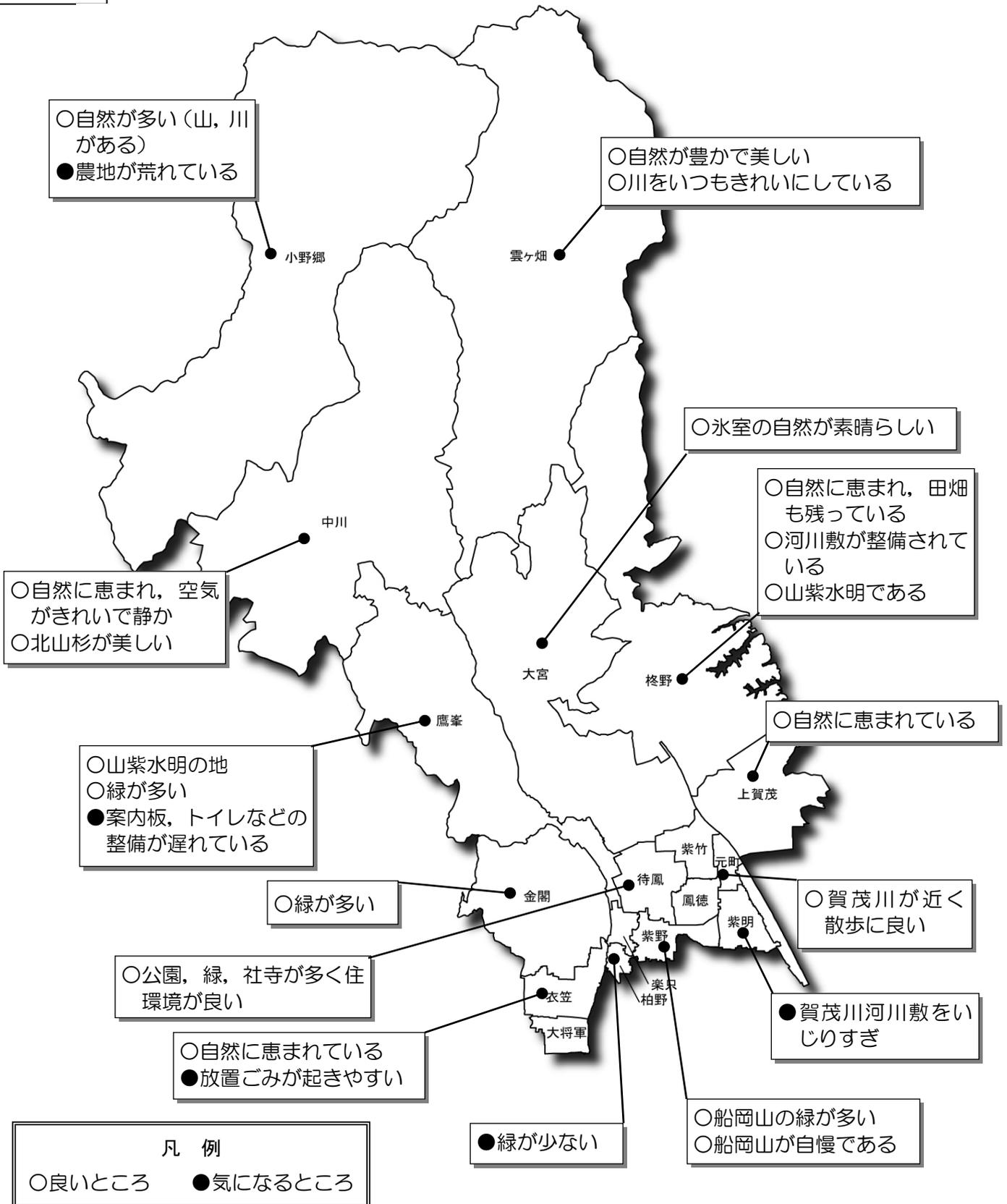
北区役所は，推進組織による計画の進行管理と定期的な見直し・改善(計画の進化)を踏まえて，具体的な施策・事業の内容を毎年策定する北区運営方針で定めます。さらに，区役所は，その中で前年度の個々の取組について具体的な点検・検証を行い，次年度の改善につなげます。

第6章 資料編

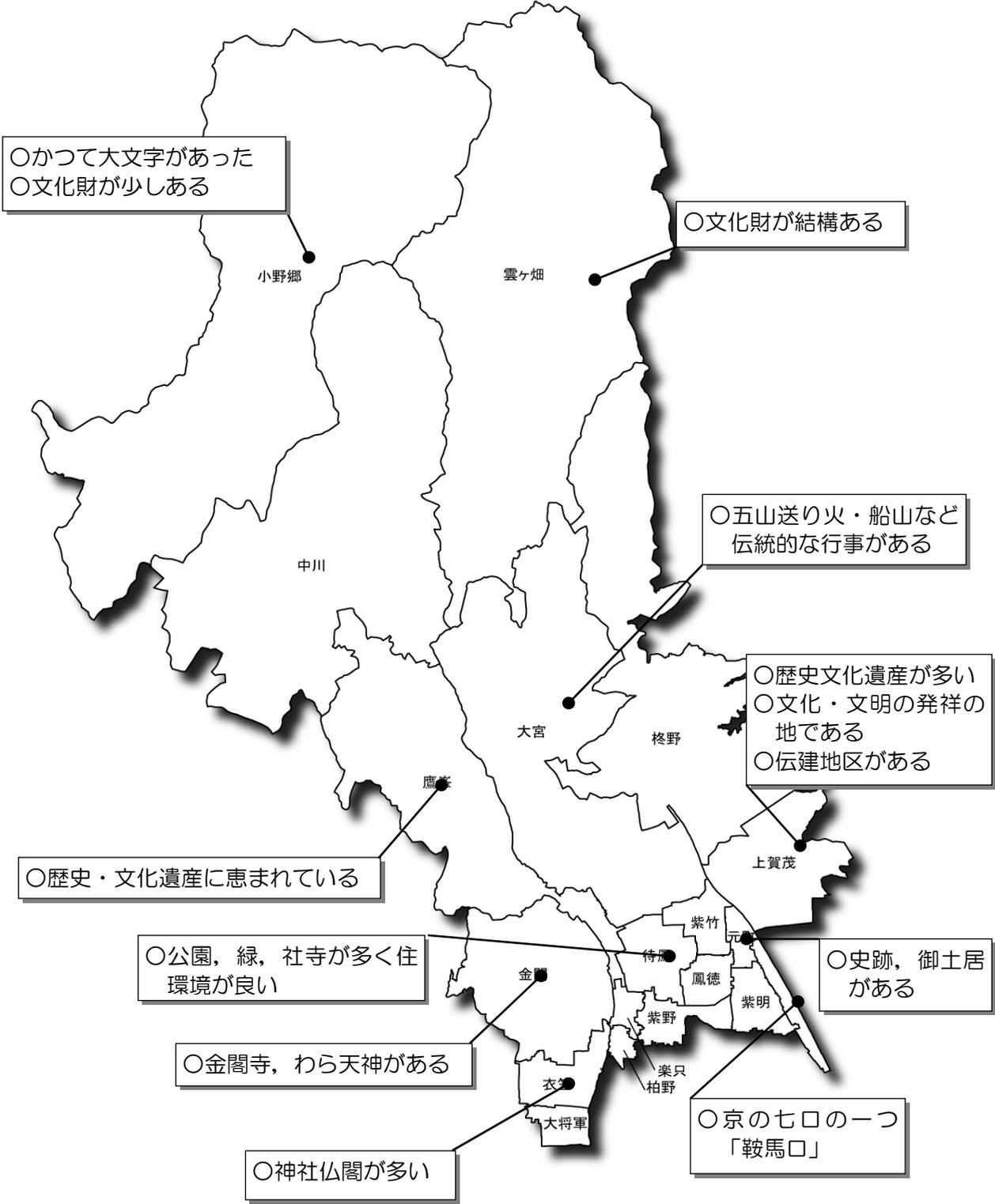
1 第2回北区民円卓会議で出されたまとめ

(1) 北区民円卓会議で出された「私たちの学区の良いところ・気になるところ」

自然環境

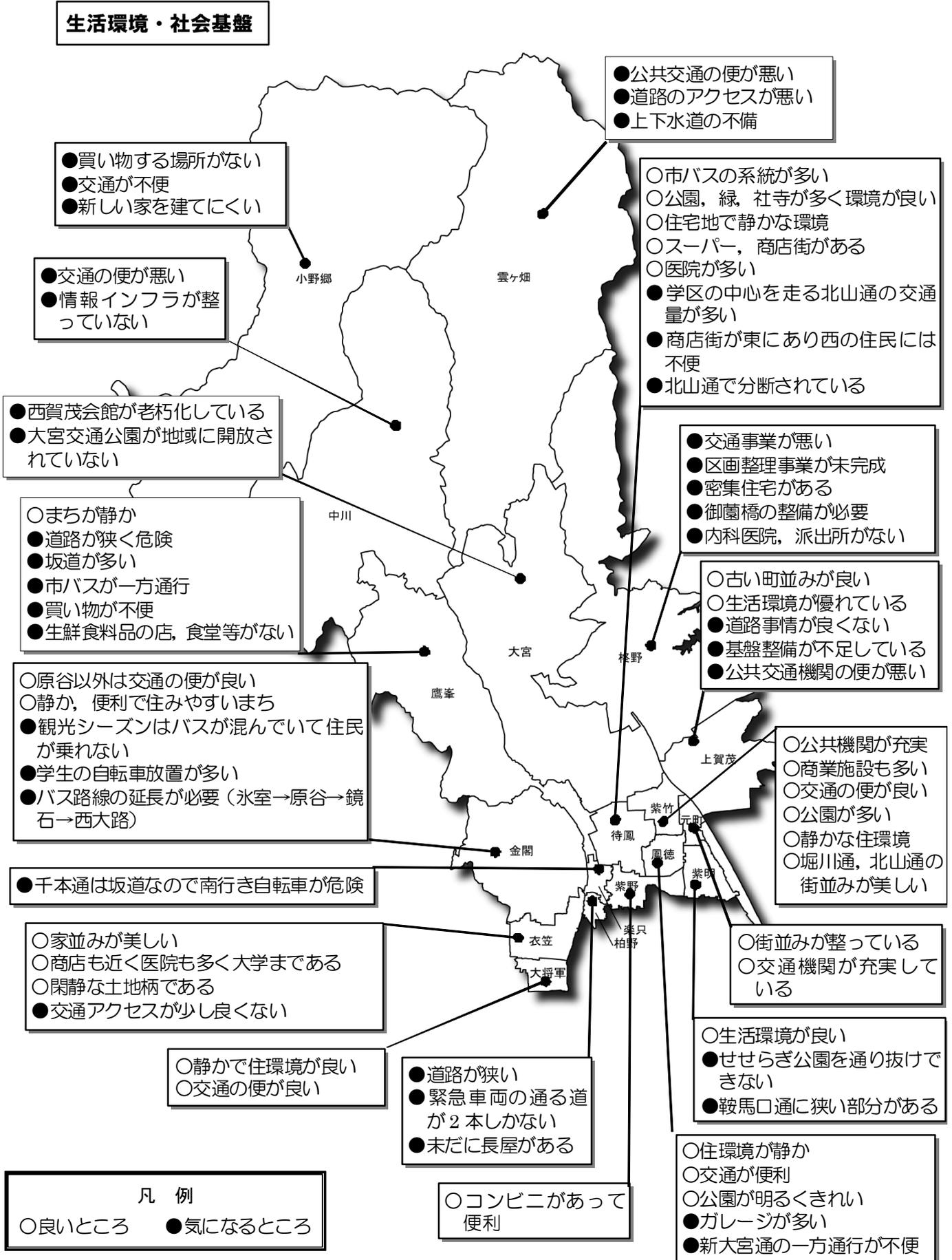


伝統・文化



凡 例
○良いところ ●気になるところ

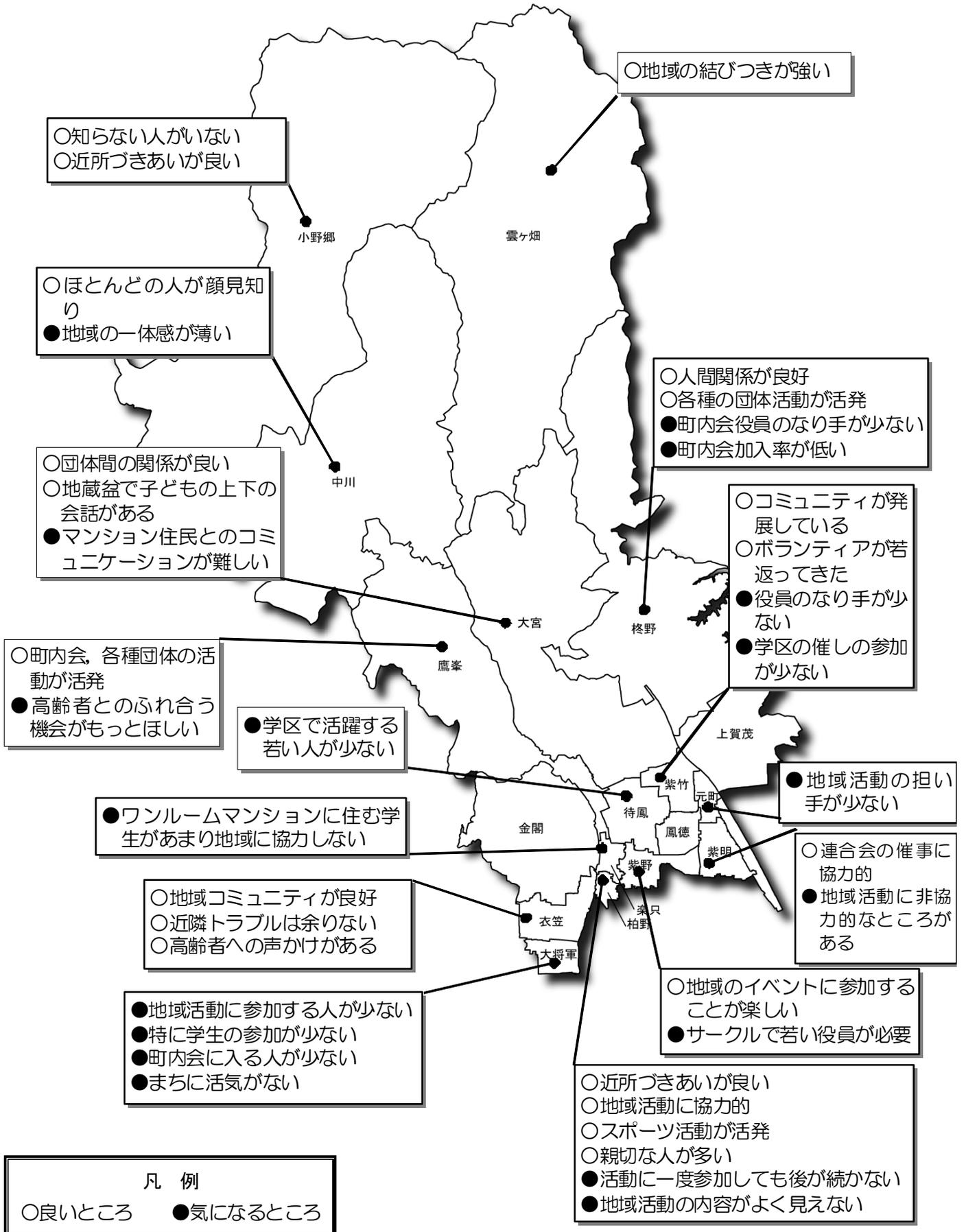
生活環境・社会基盤



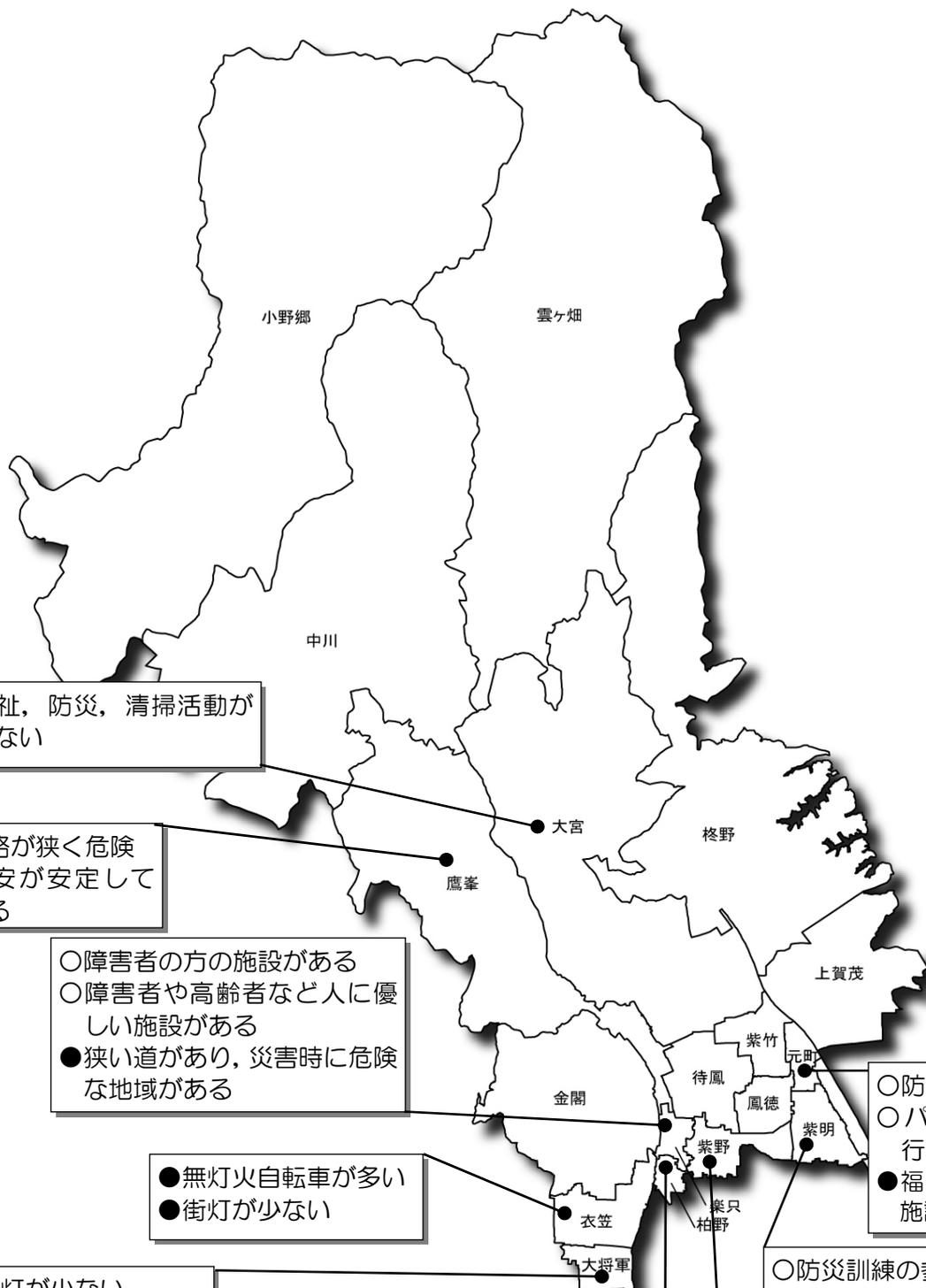
凡例

○ 良いところ ● 気になるところ

地域コミュニティ



福祉, 防犯・防災



●福祉, 防災, 清掃活動が少ない

●道路が狭く危険
○治安が安定している

○障害者の方の施設がある
○障害者や高齢者など人に優しい施設がある
●狭い道があり, 災害時に危険な地域がある

●無灯火自転車が多い
●街灯が少ない

●街灯が少ない
●自転車マナーが良くない
●自転車事故が多い
●交通整理が必要

●道路が狭く災害に弱い
●緊急車両の通る道が2本しかない
●最近, 空き巣事件があった

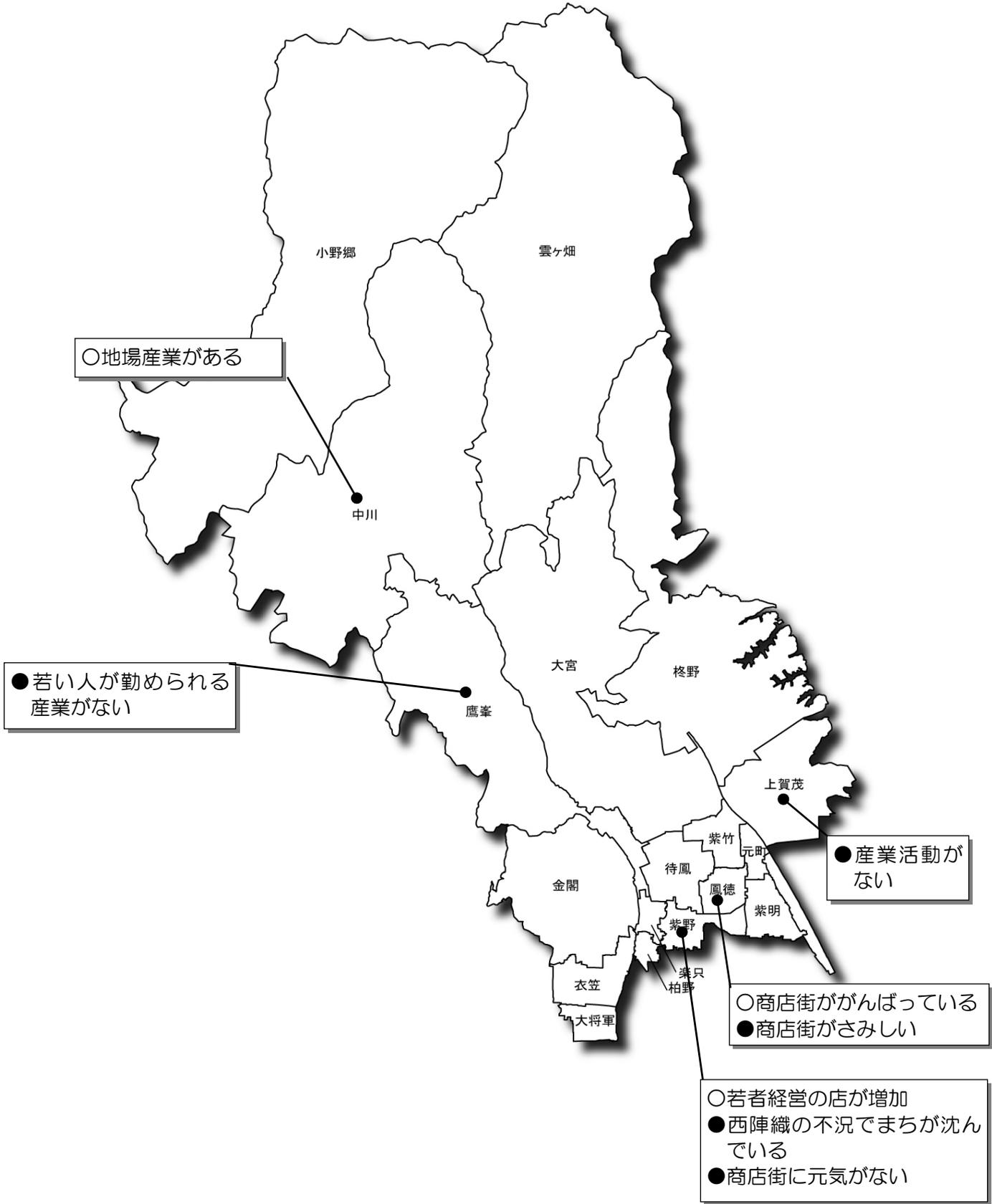
○防犯が良い
○パトロールを行っている
●福祉施設, 集会施設が少ない

○防災訓練の参加者が多い
●自主防災の倉庫が使いやすい場所がない

●空家が多い
●道が狭く火災が心配

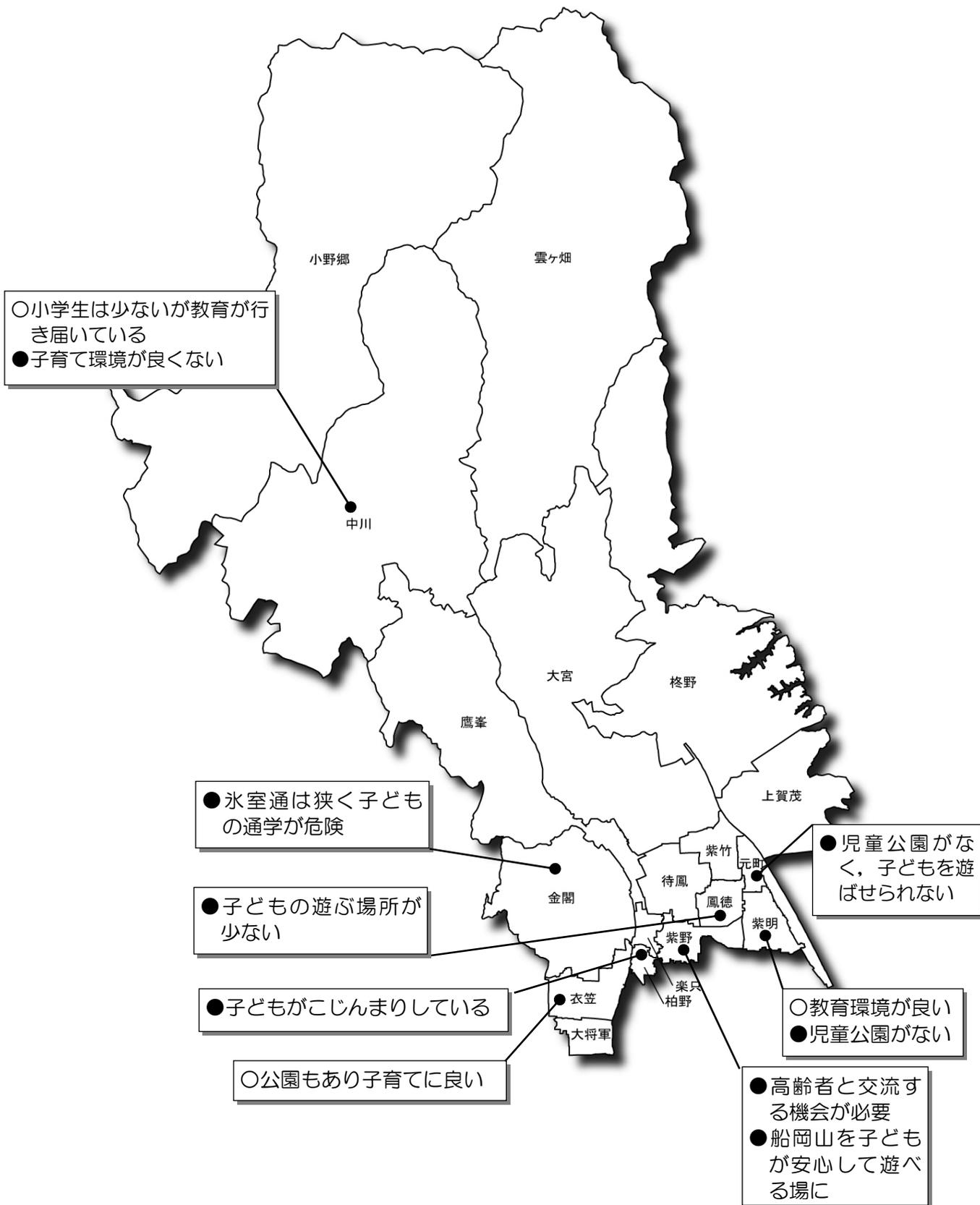
凡例
○良いところ ●気になるところ

産業



凡 例
○良いところ ●気になるところ

子育て環境・教育

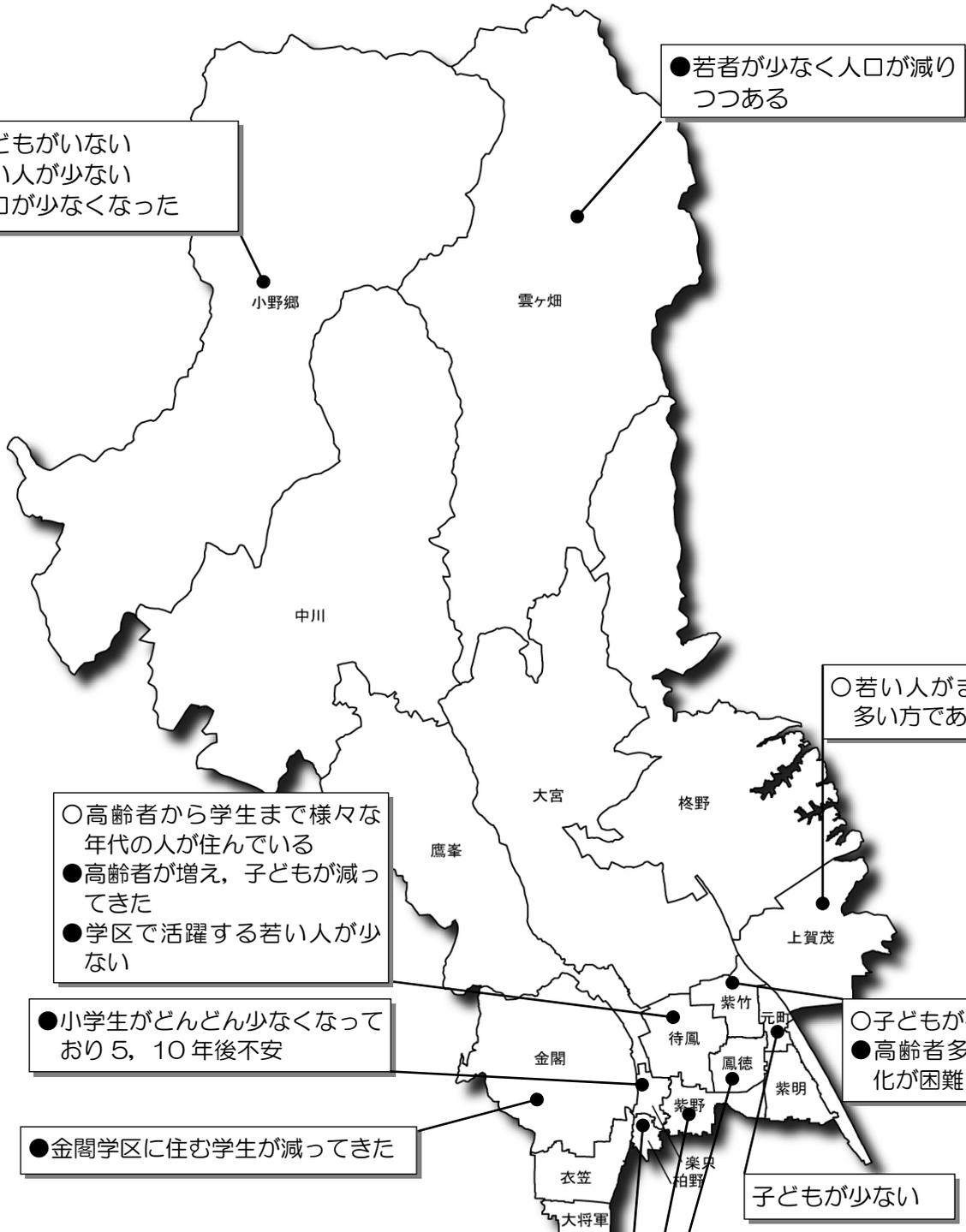


凡例
○良いところ ●気になるところ

人口構成

●若者が少なく人口が減りつつある

●子どもがいない
●若い人が少ない
●人口が少なくなった



○若い人がまだ多い方である

○高齢者から学生まで様々な年代の人が住んでいる
●高齢者が増え、子どもが減ってきた
●学区で活躍する若い人が少ない

●小学生がどんどん少なくなっており5, 10年後不安

○子どもが少ない
●高齢者多く活性化が困難

●金閣学区に住む学生が減ってきた

子どもが少ない

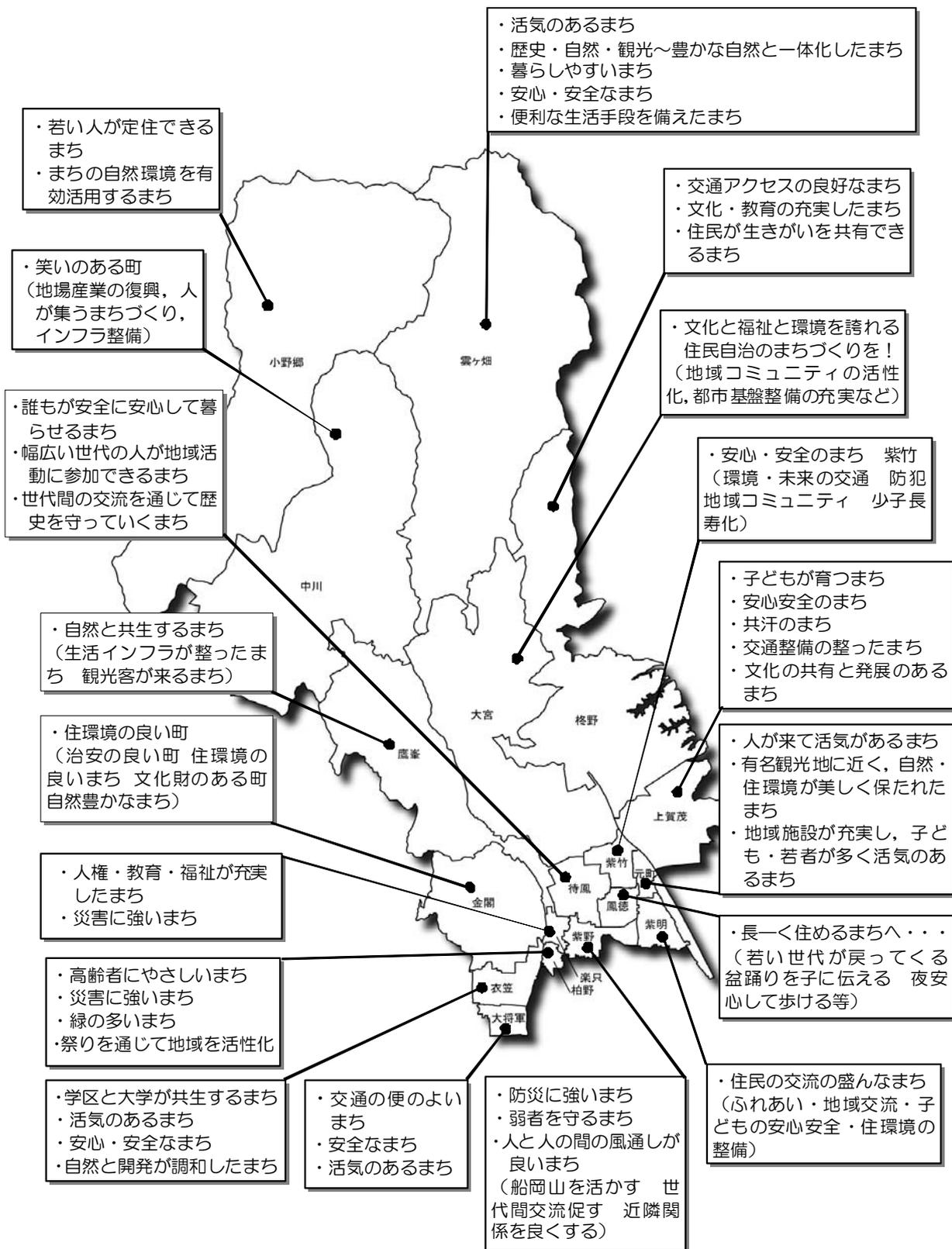
●民間のマンションがないので子どもが少ない

○1世帯あたりの子どもは多い
●子どもが少なくなってきた
●高齢化が進んでいる

●高齢化が進んでいる

凡例
○良いところ ●気になるところ

(2) 北区民円卓会議で出された「私たちの学区の将来像」



2 「北区のまちづくりについてのアンケート調査」調査結果

《調査概要》

対象者：北区在住の子育て世代

調査方法：保健所にて事業実施時や健診時に配布（直接・郵送回収による無記名アンケート調査）

調査期間：平成21年10月28日～11月26日

回収結果：配布数 289通 / 回答数 200通 回収率 69.2%

回答者属性：・性別：男性20%・女性80%

・年齢：20代15%・30代70%・40代10%

・平均居住年数11年

【問1】 お住まいのまち（北区）の好きなところをひとつ教えてください。

なぜ好きなのかを教えてください。

■自然・環境

○自然や緑が豊か (39)

○賀茂川 (34)

・四季を感じられる。のどかなところ

■生活基盤

○利便性の良さ (9)

・利便性がよく生活しやすい。お店が多く買い物が便利

○公園 (6)

・数も多く手入れもいきとどいている

○大宮交通公園 (5)

・子供の遊び場としてよい環境

○通行しやすい道路 (3)

・整備された道路、ゆったりした道路

■居住環境

○静かで落ち着いた雰囲気 (44)

・落ち着いて子育てができる

・都会すぎず田舎すぎないところ

○安心して暮らせる地域コミュニティ (19)

・人が優しい。地域住民間の仲が良い

○暮らしやすい環境 (12)

○町並みがきれい (7)

■歴史・文化

○世界遺産、由緒ある神社仏閣 (5)

○上賀茂神社 (5)

○加茂街道 (3)

・国際色豊かで京都市らしい

・自然や歴史、文化が身近に感じられるので

【問2】 お住まいのまち（北区）で不満なところをひとつ教えてください。

なぜ不満なのかを教えてください。

■生活環境

(14)

○公園、子どもを遊ばせる場所が少ない(24)

・せまく、雑草・砂場に猫のフンが多いなど、整備が行き届いていない

・乳児が遊べる場所、雨でも遊べる施設がほしい

○買い物が不便 (14)

・四条、京都駅など繁華街が遠い

○地域性、地価や気候などによる暮らしにくさ

・地価が高く住宅取得が難しい。物価も高い

・地域性が強く、転入者はなじめないところがある

○地域の生活環境の悪化 (10)

・派手な広告、路上駐車だらけの場所など

・学生など、横着な運転の自転車が多い

・加茂川の上流の整備、中流部の水辺をきれ

いに。

■都市基盤

○バス・地下鉄などの交通が不便 (61)

- ・観光客が多すぎてバスに乗れない
- ・北に行くほど不便。北山通から以北は整備がされていない

○バリアフリー、歩きやすい歩道を (7)

- ・少し広い道路になると、スピードを出す車が多く危険
- ・ベビーカーが通りにくい(段差・ガタガタ・せまい) など

○交通、道路環境の課題 (7)

- ・道が狭い。入り組んでいてわかりづらい
- ・北山駅周辺などは放置自転車多い。駐輪場が少ない

○育児支援、公共サービスの向上が必要 (12)

- ・保育園を増やすなど、育児支援の充実が必要
- ・公共施設へのアクセスが不便(区役所、保健所、図書館)

【問3】 お住まいのまち(北区)にこれからも住み続けたいですか？

その理由を教えてください。(複数回答あり)

■住み続けたい理由

○自然、環境が良いこと (25)

- ・田畑がまだ残っており、四季が感じられる

○良好な生活環境 (22)

- ・静かで落ち着く。閑静、お洒落な店が多い

○利便性 (11)

- ・日常生活に必要なものを購入する場所もあり、住みやすい。

○地域コミュニティの暮らしやすさ (5)

- ・人が穏やかな印象がある・住民のモラルが高いと思う

○長く住んでいるから・住み慣れているから (18)

○家族、親戚、知り合いが住んでいるから (8)

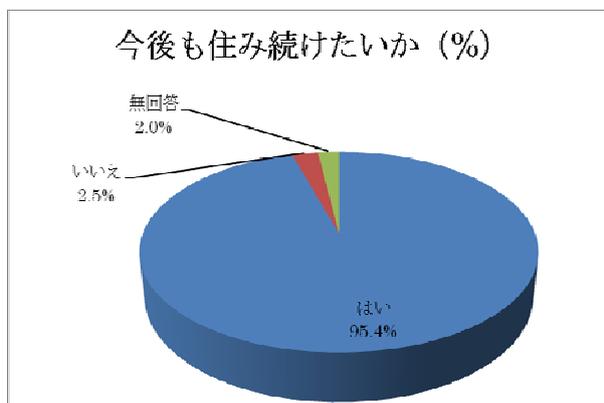
○子育て環境が良いこと (16)

- ・自然が多く子供が育つのによい環境と思うから
- ・近所にお年寄りが多く、子どもを育てやすい

○住みやすいから (17)

○家があるから(購入したから) (5)

○京都らしいところ・北区が好きなので (7)



■住み続けるつもりはない理由

- ・交通が不便だから
- ・静かでもいいのですが、地域性が強い
- ・公園が少ない。学区(学校)によっては子どもの人数が違いすぎる

【問4】 お住まいのまち(北区)にいま一番必要な取組は何ですか？(回答数: 101)

■子育て、教育の充実

- 子育てを支える公的施設の充実 (27)
 - ・ 保育所の増設, 受け入れ人数の拡大, 保育園への補助の拡大
 - ・ 一時預かり保育, 学童保育の充実。小学校の中で学童保育ができるように
 - ・ 託児付きでスポーツや文化の教室を開催する公民館を
- 子育て環境の整備 (20)
 - ・ 働く母親への支援(待機児童をなくす), 父子家庭への支援
- 公園, 子どもが安心して遊べる場所の整備 (14)
 - ・ 公園の新設, 整備。安心して遊べる大きな公園など, コミュニティ広場の開拓
 - ・ 子どもを産み育てやすいように, もっと無料で遊べる所を
- 教育環境の充実 (2)
 - ・ 教育—小学校のレベルを上げる

■地域の生活環境の向上

- 地域コミュニティ (11)
 - ・ 世代を問わない地域的な交流促進(もっと自然に出来れば)。地域住民相互の親睦
 - ・ 町おこしなどの地域参加型の取組は, どんな人が他に住んでいるのか知れるし, 安心できる
 - ・ 北山ハロウィンのような楽しいイベント
 - ・ 障害者, 小さな子どもからお年寄りまで集まれるサロンづくり
- 安心安全/防犯・交通安全 (5)
 - ・ 小学校などの通学時のパトロールなど, 通学路の安全確保
- 環境美化 (4)
 - ・ 鴨川の水質向上, 地域の緑化など

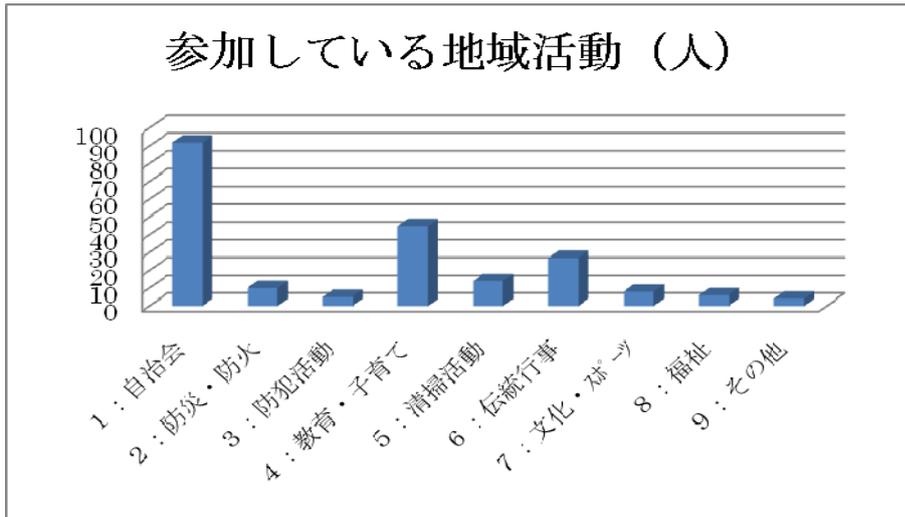
■都市基盤の整備

- 交通基盤の整備 (10)
 - ・ 北の方への市バスの増便, 西の方への地下鉄など
- 道路基盤の整備 (12)
 - ・ 細い道での車のスピード抑制
 - ・ 子どもが集まる場所に十分な駐車スペースがあればいいかと
 - ・ 交通量の多い道での歩道スペースの確保
 - ・ 電柱の地中化。車道と歩道の信号分離

■その他 (10)

- ・ のら猫はきちんと去勢するなど, 動物も人も住みやすい町づくり
- ・ 児童教育の重要性・青少年の遊び場を提供すること・門掃き・隣人同士の挨拶・他沢山あり
- ・ 他行政区との連携

【問5】 地域のどのような活動に参加されていますか？ （回答数：122／複数回答あり）



【問6】 お住まいのまち（北区）の将来のためにあなたならどのようなことができると思いますか？ また、どのようなこと（分野）に関心がありますか？ （複数回答あり）

■子育て・教育に関する活動

- 教育・子育てに関すること全般 （25）
- 子育て世代の交流 （5）
 - ・子供を通して自分と子供が地域の人達と一緒に成長していければ
- 子どもの安心安全 （5）
 - ・子どもの見守り、パトロール
- 子ども向けのイベント （10）
 - ・子ども向けのイベント、まち歩きや自然と触れ合うもの

■環境・農業に関する活動

- 環境保全、清掃活動 （14）
 - ・清掃活動。子どもと参加できることがあれば子どもに伝えられる
- 農業、緑に関する活動 （6）
 - ・農業ボランティア
 - ・緑化による気持ち良いまちづくり

■町内会や伝統行事などの地域活動

- 町内会活動 （6）
 - ・地域の行事に参加する、町内の役をすること。地道な活動が大切だと思う
- 伝統行事への参加 （6）
 - ・伝統的な行事（おみこしなど）に子どもを参加させたい

■地域福祉に関する活動 （11）

- ・軽度発達しょうがいの教育
- ・一人暮らしの高齢者の支援

■その他

- ・職業を活かしてできること
- ・身近な商店街の活性化
- ・とてもいい所なので観光に来てもらえるようにPRする

【問7】 地域活動では、担い手である若い世代の参加が少なくなっています。

なぜだと思いますか？（回答数：121）

どうすれば、地域活動に参加する若い世代が増えると思いますか？（95）

■地域活動の担い手不足の理由

- 少子高齢化 （10）
 - ・マンション暮らしの人が多いせい

- 土地が高い (5)
 - ・土地の価格が上がっていて、若い人が住むには困難
- 仕事・子育ての両立が困難 (36)
 - ・仕事をしながら子育て，家事で精一杯のため
- 無関心 (20)
 - ・面倒くさそうなことは避けたいという若者の意識。わがままな若者が増えているから
- 参加意識の低下 (4)
 - ・仕事も忙しく，子どものころに参加するという経験がなかったから
- 地域への愛着がない (15)
 - ・よそから引っ越してきたが，なかなか近所の人と仲良くなるのが難しい
- 人間関係 (7)
 - ・お年寄りが多く，その方の口出しすることが多く，若い人が自由に動けないからかな
 - ・町内会長をしていますが，新しいことを提案しても，結局「例年，そんなことはしない。」「今までしたことがない。」など自治会で却下される
- 場所不足 (1)
 - ・少人数，生活時間が少ない。たまり場，集会の場がない。(使用料，身近，使いやすい)
- 情報不足 (15)
 - ・新しく地域に入ってきた人に対して勧誘などが無い・昔から住んでいる人のみの活動になってしまっている・マンションに住んでいる各家族などに活動を知ってもらおう事が必要だと思う
 - ・あまり参加の仕方がわからない，しらないことが多いのでは・・・
- イベントの魅力不足 (5)
 - ・若い世代の人達に，活動の情報が入っていない
 - ・若者が興味を持てる内容のものがないのでは？
- その他 (4)
 - ・自由参加だから

■地域活動の担い手増加に向けた取組み

- イベントや会合の時間帯・内容の工夫 (21)
 - ・若い世代にも参加しやすいよう，夜や平日の集まりも増やす
 - ・世代別の活動があってもよいかも
- 負担の軽減 (5)
 - ・楽しめる地域活動が一番です。生活の負担になったり，人間関係に悩まなくて良ければ参加してくれるのでは
- 生活環境の改善 (7)
 - ・北区に住みやすいように住宅補助などがあればよいと思います
- 地域への愛着を育てる[学校・会社] (9)
 - ・小さい頃から(保育園・幼稚園・学校のカリキュラムに取込むなど)参加することが自然，当然としていくとよいのでは
 - ・高校・大学など直接呼びかける・インターネット，新聞，チラシなどで具体的な内容を案内する
- 地域への愛着を育てる[家庭・地域] (15)
 - ・普段から近所，地域の方々と顔見知り，さらに友達になっていたら声をかけ合って参加してみよう・・・となると思うのですが，具体的にどうアプローチすればよいかの案ができません

○組織の在り方 (6)

- ・若い人で中心になってくれる人物がいること
- ・若者を受け入れる熟年者の勇気が必要

○義務化する (2)

- ・町内に何名か、という風な感じで強制的にすると少しずつ地域活動に興味もわいて協力的になると思います

○子どもと一緒に参加 (10)

- ・地域活動と子どものイベントを組み合わせる。小さな子どもをもつ親世代が、子どもと一緒に参加できるようなイベントっぽいものだと楽しく参加できて興味もわく

○情報発信に工夫 (10)

- ・アピールやチラシなど、若い世代の目に留まる内容にすればよい
- ・新しく住みたい人たちに、わかりやすくその地域の特色などを宣伝できるものがあればよい

【問8】10年後、お住まいのまち（北区）がこうあってほしい！一言で表すと（複数回答あり）

○地域の助け合い、地域福祉関連 (27)

- ・みんなが仲良く助け合えるまち
- ・3世代いきいき(全世代が均等にいる)なまち

・地域住民が一体となっているまち

・地域のことは地域でやろう

○子ども関連 (26)

- ・子どもの声があふれるまち
- ・ふれあいが多く子どもに優しい

○安心安全関連 (22)

- ・犯罪のない治安のよいまち
- ・安心安全明るいまち

○緑・自然関連 (17)

- ・美しい自然のまち
- ・みどりのあるインテリジェンスのまち

○住みやすさ関連 (12)

- ・豊か、住みやすいまち
- ・住み心地の良いまち

○美しさ、環境美化関連 (7)

- ・美化され活力の有るまち
- ・ごみのない（不法投棄のない）まち

○あいさつ・笑顔関連 (6)

- ・あいさつがこだまするまち
- ・笑顔いっぱい（さわやか笑顔）のまち

○地域の誇り、自慢関連 (5)

- ・京都市民の模範的なまち（憧れのまち）
- ・日本中に自慢できるまち

○地域の活気関連 (4)

- ・活気に満ちあふれたまち
- ・大きな買い物や遊び場のあるまち

○地域コミュニティ関連 (4)

【問9】 新たな北区基本計画をつくるに当たってご意見をお聞かせください。(回答数：44)

○子育て環境 (12)

- ・ベビーシッター無料券(大津市であるらしい)を発行するなど育児者を思いやって頂ければうれしいです
- ・子供たちを産んでみてわかったのですが、子供を通じて地域の方々と関わったりすることが増えたので、やはりそういったつながりをもっと増やしていけるような企画を充実して頂けるとよいと思います
- ・「子育て支援」といいながら、保育所は満杯、働くにも子どもがいると面接と言っただけで落ちてしまうような社会です。何が本当の子育て支援なのかと思われまます。北区が率先して、このような事態を改善し、もっと働くお母さんを応援してくれるまちであってほしいと思います
- ・ママ同士の触れ合いの場がもっと必要。お知らせ、報告等、もっと情報を流してほしい。とにかく駅まで行くのに遠いのが大変です
- ・教育、子育て支援の情報がわかりにくいので、手頃な場所で情報が知れるとよい
- ・「個」が強くて、1人で子育てしないといけないので、もっと地域を軸に子育てが安心してできる計画をつくってほしい。(保育園が少ない)
- ・他府県から引っ越してきたが、子供医療等、京都市の方が悪く感じる。せめて未就学児(6歳は無理でも3歳まで)は無料にすべきではないでしょうか。保育園に入りやすい環境をつくってください。マタニティマークも浸透していないようで、バスに乗り出掛けにくかったです。子育てのしやすいまちになれば、もっと子どもも増え、次世代の担い手も増えるのでは

○子育て関連施設 (5)

- ・北区基本計画には直接関係ないことかもしれませんが、母親の要望として一時保育の受入れ施設をもう少し増やせないかと思ひます。以前より増やしていただいているようですが、毎月の予約状況からすればパート勤務で週1~3回利用というのはとても現実離れしているように思われまます。少子化といわれる今でこの状況であるのなら、子供が増えたとしても対応してもらえる見込みがあるのだろうかと思ひます
- ・中京にある未来館を作ったり、宝ヶ池子どもの楽園みたいな子どもの遊ぶところを作ってください。

○福祉 (3)

- ・カーシェアリング、バリアフリーなどを進めてほしい
- ・高齢者がこれからも増加していき、福祉の町を目指すためにも公衆便所の設置を考えてほしい(コンビニだけに頼らずに)。学校なども門が閉まって利用しにくくなった

○環境美化 (2)

- ・川をきれいにしてほしい
- ・鴨川はどこもバーベキューができなくなって、できる場所もつくってほしいです。いつも鴨川をきれいに掃除してくださっている方々に感謝しています

○景観 (3)

- ・住宅(建築)計画を京都らしく
- ・公園や施設を充実した緑の町
- ・北区はごみごみしてなくて住みやすく気に入っています。これからもこの自然が美しい北区を保つ

ていただきたいです

○交通 (4)

- ・道路の整備, 歩道の確立, 役所の駐車場の確保
- ・観光スポットの便利な交通手段

○地域コミュニティ (7)

- ・11/22のロードウォーキングに参加します。自然や地域に触れられる良い機会だと思ったからです。これからも, このような自然や文化に触れられる催しを企画してほしいです
- ・若い働く人の意見も取り入れるべき。他県から移り住みたいと思えるような地域づくり
- ・障害者も子どもも大人も, みんな集まってコミュニティを盛り上げていけるような意図的な働きかけを行政が行ってほしい
- ・ボランティア活動の総結集。鴨川, 船岡山, 里山など, 自然を重点的に活かした住民との共生活動。地域の伝統芸能, 祭りなどの掘り起こし, 普及, まちづくりへの若者の参加促進

○道路基盤 (2)

- ・整備されていない道路の整備

○その他 (6)

- ・広くみんなの意見をとりいれるようにしてほしい (何度も案を新聞などで示し, 修正するように)
- ・北山以北の鴨川の両岸を広く安全に整備してください